

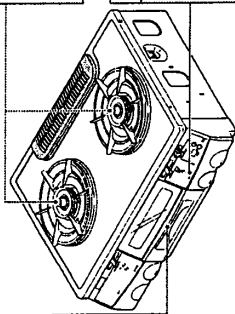
ガステーパー 取扱説明書

保証書付

商品コード	機器コード
HR-PS028-CDHL	1105201-00116
HR-PS028-CDHR	1105201-00117

グリルバーナー
前面の水グリル
燃焼を同時に焼く、水を入れ
る必要がありません。
グリルタイマーモード
設定時間になると自動的に消
火します。

温度センサー付き(全コンロバーナー)
鍋なし検知機能
鍋の有無を検知し、鍋を上げ
ると自動的にコンロを弱くしたり、
消火したりします。



温度調節機能付き(標準バーナー)
タイマーモード
設定時間になると自動的に消
火します。
濡わかしモード
お湯がわくと自動的に弱火に
なり、5分間保温した後、自動
的に消火します。

型 式 名
LW2243TL
LW2243TR

[SAFULL]
セイフル

TOKYO GAS

※長年ご使用のガス機器の点検をぜひ！

- ・ときどきガスくさい。
- ・スリッパやボタンの通気孔が不潔。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・コンロ部、グリル部が赤く熱い。
- ・その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、ガス栓を閉じ、故障や事故防止のため、必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

※ご使用に際しての機器に関するお問い合わせは、ご使用地区の事業所または販売店をお願いします。

販売店名

製造者

株式会社 A-V J PRO

株式会社

〒554-0023

大阪府此花区春日山南3-2-10

RB-20

TOKYO GAS



TR68

取扱説明書

HR-PS028-CDHL
HR-PS028-CDHR

110520100116
110520100117

13 01 01

も く じ ページ

1. 使用前に
 - ・とくに注意していただきたいこと1~4
 - ・機器の組立てと設置5~7
 - ・使用前の準備8
 - ・各部のなまえと特長9~12
2. 使いかた
 - ・コンロを使用するときの注意13~16
 - ・点火・消火のしかた(コンロ)17~18
 - ・濡わかしモード19~20
 - ・タイマーモード21~22
 - ・グリルを使用するときの注意23~24
 - ・点火・消火のしかた(グリル)25~26
 - ・グリルタイマー27~28
 - ・安全機能・温度センサーについて29~33
3. 点検・お手入れ、他
 - ・点検・お手入れ34~39
 - ・故障かな?と思ったら40~42
 - ・アフターサービス43
 - ・仕様44
 - ・保証書46

ごあいさつ
このたびは、東京ガスのガステーパーをお買い
上げいただきましてありがとうございます。
安全にご使用していただくために、機器を使用
する前によく読み、十分に理解したうえで使用
してください。

○この取扱説明書は、いつでも利用できる場所
に大切に保管してください。

○この取扱説明書の46ページが保証書になっ
ています。記載してあるお買い上げ日、販売
店名、保証内容などをよく確認し、大切に保
管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前
に必ず取扱説明書の内容を確認してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があれ
ばお問い合わせの販売店または東京ガスにお問
合わせください。

7 とくに注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

使用される方や、他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しく使用してください。

■危害・損害の程度による内容の区分

△危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容です。
△警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
△注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容です。
△お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の総表示

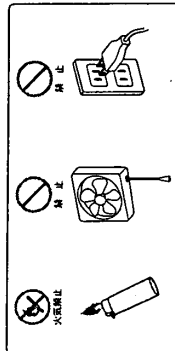
△発火注意	！必ず守る	⊘禁止	⊘分解禁止
⊗火気禁止	⊗接触禁止		

△危険

ガス漏れ時は、絶対に、

- ・火をつけない
- ・電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、火災の原因になります。



ガス漏れに気づいたときは、

- ① すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
- ② 窓や戸を開け、ガスを外に出す。
- ③ 販売店または、もよりの東京ガスに連絡する。

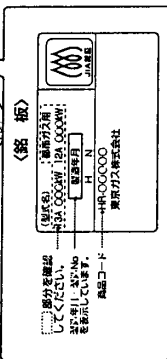
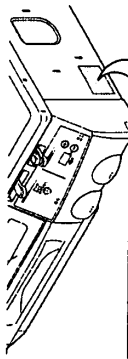


とくに注意していただきたいこと

△警告

- 必ず銘板(機器右側面に貼付)に表示してあるガス(ガスグループ)で使用する。転居されたときも供給ガスの種類が、銘板の表示と一致していることを確認する。

表示以外のガスで使用する、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発・火災やけいなど、機器が故障する原因になります。わからない場合はお買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡してください。



- 機器を設置するときは、可燃性の部分から十分離して設置する。

火災予防条例で定められています。必ず守ってください。距離が近いと火災の原因になります。
6ページ「周囲の防火措置」を参照してください。

- 可燃性の壁との距離を確保できない場合は、別売の防熱板を取り付けます。

※防熱板の購入は、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡してください。
6ページ「防火措置」を参照してください。

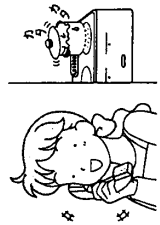
- 機器を設置したあとの機器周囲の改装(吊り戸棚を付けるなど)については、お買い求めの販売店に相談する。

ご自分で改装されると、設置基準上問題になる場合があります。

- 火をつけたまま離れない、就寝・外出をしない。

料理中のものが焦げたり燃えたりするなど、火災の原因になります。

- とくに天ぷら、揚げものをしているときは注意してください。
- グリルを消し忘れると、調理中のものに火がつくおそれがありますので注意してください。



使用前に

7 とくに注意していただきたいこと

(つづき)

燃えやすいものを機器の近くに置かない

機器の上や周囲に、調味料ラック、ペットボトル、調理油など燃えやすいものや、スプレー缶、カセットコンロ用ボンベなど、引火のおそれのあるものを置かない。

火災の原因や熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

調理以外の用途には使用しない

焼酎の火起こしや、衣類(ふきんなど)の乾燥などに使用しない。

過熱・異常燃焼による機器焼損や、衣類などが落下して火災の原因になります。

引火のおそれのあるものは使用しない

機器の周囲にはスプレー、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのあるものを使用しない。

火災の原因になります。

分解禁止

お手入れが必要など以外、絶対に分解したり修理・改造を行わない。ガス漏れや火災の原因になります。

異常時・緊急時の処置

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記の手順に従ってあわてず、ただちに使用を中止し、ガス栓を閉じる。
- 火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- ① パナーの火を消す。
(点火/消火ボタンを「止」の状態で押す。)
- ② 機器のガス栓を閉じる。
- ③ 故障かな? と感じたら40〜42ページに従い、処置する。
- それでも直らない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡する。
- ・再使用するときは、13ページからの「使いかた」の手順に従って操作する。

使用後は必ず消火を確認する

火災のおそれや、思わぬ事故の原因になります。就寝・外出時は機器のガス栓も閉じてください。

火がついたまま持ち運ばない

火災やけなどの原因になります。

使用中は換気をする

使用中は窓を開けたり換気扇を回すなど、換気を行ってください。換気を行わないと、他の燃焼機器と同時に使用した場合など、不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。ただし、自然排気式給湯器、ふろがまを使用している場合は換気扇を回さず、窓を開けて換気をしてください。

排気ガスが逆流して、一酸化炭素中毒の原因になります。

幼児や小さなお子さまには触らせないように注意する

思わぬ事故の原因になります。
(10ページロック機能について参照)

点火操作をしても点火しない場合は、点火/消火ボタンを押して止の状態にし、周囲のガスがなくなってから再度、点火操作を行う

すぐに点火操作をすると、周囲のガスに引火して衣類に燃え移ったり、やけどをする原因になります。

使用するパナーの点火/消火ボタンを間違えて操作しない

別のパナーが点火し、火災のおそれがあります。

冷暖房装置の吹き出し口の近くや強い風が吹き込む場所には設置しない

火が途中で消えたり不完全燃焼の原因になります。

点検・お手入れの際は、機器が十分に冷えてから必ず手袋をして行う

手を熱いお手入れすると、やけどや機器の突起物などけがをする原因になります。

不安定な場所での使用禁止

- キャンピングカーや船舶など不安定な場所での使用しない。
- 調理中の鍋などがずり落ちてやけどのおそれがあります。

使用中・使用直後は操作部以外は触らない

機器本体とその周辺および調理用具が熱くなっているため、やけどの原因になります。とくに小さなお子さまがいる家庭では注意してください。

みそ汁を温めなおすときは火力を弱めにして、よくかき混ぜながら温めなおしてください。

強火で急に温めなおすと鍋底に沈んだみそが突然噴きあがり、鍋がはねあがってやけどをするおそれがあります。(とくにだし入りみそ(赤みそなど)のときは注意してください)

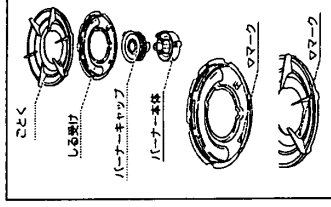
機器を廃棄する場合は・・・

- 機器を取り除いた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もし、お家で旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り出しから正解の処理をしてください。

使用前に 7 機器の組立てと設置

組立てかた

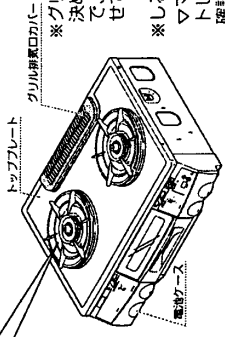
包装を取り除き組立てます。
(テープ類は取りはずしてください。)



△注意

- グリルケース内の梱包材などは、必ず取り除く。
火災のおそれや機器焼損の原因になります。

※ここはマーカーを手前にして、底面の脚をトッププレート
の角穴に挿入してセットし、傾きがないことを確認してくだ
さい。

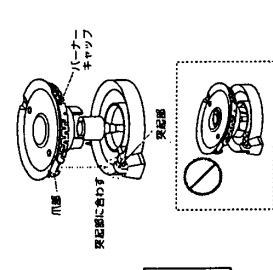


※グリル排気口カバーは後側に位置
決め用のツメ2ヶ所がありますの
で、トッププレートの角穴に合わ
せて組み付けてください。

※しる受けは、左右形が異なります。
マーカーが手前にくるようにセッ
トし、セット後傾きがないことを
確認してください。

バーナーキャップの取り付けかた

- 図のようにバーナーキャップの爪部が突起部の真上にくるよう
に合わせ、バーナーキャップをセットしてください。
バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていないかを確認し
てください。



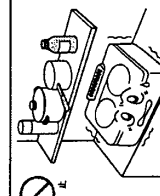
△注意

- バーナーキャップを正しく取り付け。
バーナーキャップを正しくセットしなかった場合、点火しなかつた
り炎が不均一になり、異常燃焼や部品が焼損するおそれがあります。
※高火力バーナー用(Hマーク有)と標準バーナー用は形が異なり
ますので注意してください。(9ページ参照)

設置場所について

△注意

- 水平で安定した場所および落下物の危険のない場所に設置する。
機器の上に落ちたものが燃え、火災のおそれがあります。
- 冷暖房装置の吹き出し口の近くや強い風の吹き込む場所には設置しない。
点火不良や機器内部の損傷および安全機能が正しくはたらない原因になり
ます。
- 湯沸器の下には設置しない。設置する場合は湯沸器に有効な防護措置をとる。
湯沸器の不完全燃焼防止装置がはたらき、火がつかない場合があります。



△お願い

- 樹脂製の照明器具の下には設置しないでください。
照明器具の熱などが変形するおそれがあります。

機器の組立てと設置

周囲の防火措置

- 設置場所の周辺に可燃物(木製の壁やタナなど)がある場合。

△警告

- 可燃性の壁に直接タイルやステンレス板を貼り付けた場合でも伝熱のため可燃物が炭化し、火災となるおそ
れがありますので必ず防火措置1または2を行う。
- 高火力バーナー側は壁から離す。
火災のおそれがあります。

防火措置1

- 可燃物(壁・タナなど)から離す。
※印の寸法はトッププレート面より上方の寸法をさす。



防火措置2

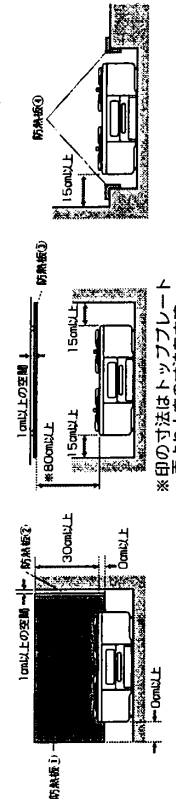
- 防火措置1の条件を満たさない場合。

△警告

- 壁から防火措置1の燃焼距離がとれない場合は、必ず東京ガス指定の防熱板(別売品)を取り付け
て防火措置を行う。
火災のおそれがあります。

側面・背面

調理台・流し台などの側面



別売防熱板

コード	番 号	高さ(mm)	幅(mm)
①	LP0105	350	600
②	LP0106	350	535
③	LP0107	550	900
④	LP0108	150	500

- 防熱板は4種類用意しております。
お求めは、お買い求めの販売店または、もよりの東京
ガス(別紙事業所一覧)に連絡してください。
※防熱板の取り付けについては、お買い求めの販売店ま
たは、もよりの東京ガスに相談してください。

使用前に

1 機器の組立てと設置

ガス接続について

ガス接続は下記事項を必ず守り接続してください。

警告

ガス接続について

● ゴム管はガス用ゴム管（検査合格マークまたは、JISマークの入っているもの）を使用し、赤い線まで差し込んでゴム管止めでしっかりと止める。

● ガスコードを使用する場合は、スリムプラグおよびガスコードの取扱説明書に従って正しく接続する。

● ゴム管は高温部に触れたり、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短くして機器の下を通したり、機器に触れないように使用する。

● ゴム管の継ぎ足しや二又分岐はしない。

● ひび割れたり、差し込み口がゆるくなったゴム管やビニール管は使用しない。

● ゴム管はときどき（約6ヶ月程度）点検し、古くなったゴム管は新しいゴム管に交換する。

● 迅速継手を使用する場合は、機器のガス栓のゴム管口により接続員が異なります。接続は買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに依頼してください。

お部屋のガス栓について

● ガス栓が「開閉つまみのない「ガスコンセント」」の場合、下記の要領で「ガスコンセント」をガスコードなどに取り付けて自動的に閉栓し、取りははずすと自動的に閉栓するようになっています。

取り付け方法



取りははずし方法



ガスコードなどのガス栓用ソケットを上図のようにガスコンセントに「カチッ」と着かせるまで差し込みます。

ソケットをははずすときは、左図のようにフタを押します。

使用前に

1 使用前の準備



● 機器のガス栓を全開にする。

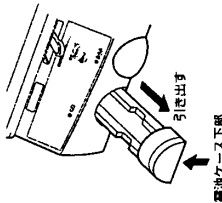
● 乾電池の取り付けかた

アルカリ乾電池（単1形：1.5V）を2個使用します。

● アルカリ乾電池を使用する際の電池の寿命はおおよそ1年が目安です。（付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので、自然放電のため、寿命が短くなる場合があります。）
● 取り替える際は付属品と同等の新しいアルカリ乾電池（単1形：1.5V）を2個同時に取り替えてください。
● ※同等のアルカリ乾電池以外のものを使用されると寿命が短くなる場合があります。
● 点検ノックボタンを「開」の状態に放置しておくことで電池消耗の原因となりますので、調整終了後は「閉の状態」にしてください。

1. 電池ケースを引き出す。

● 電池ケースの下部を持って引っぱると引き出せます。



● 電池ケースを引き出すときはゆっくり引き出してください。強く引き出すと故障の原因になります。
● 電池ケースは、途中で止まる仕様になっています。

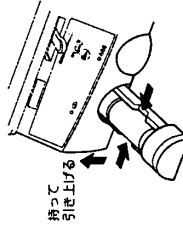
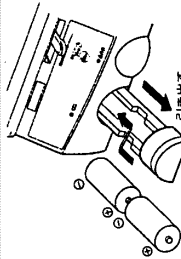
2. 乾電池を取り付ける。

● アルカリ乾電池2個を、⊖側を奥方向に入れてください。

お願い

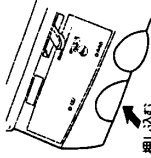
● 乾電池の⊕・⊖方向は間違えないでください。点火できなくなります。

● 乾電池が入っている場合は、乾電池側面を持って（→⊕←）引き上げると取り出しができます。



3. 電池ケースをセットする。

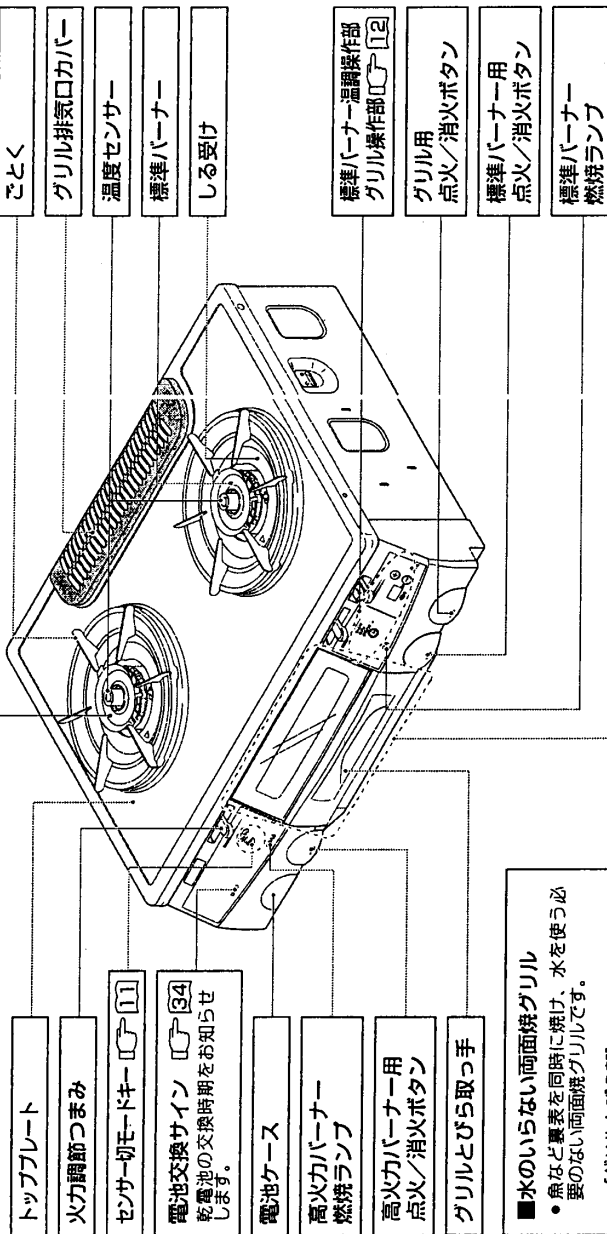
● 電池ケースを押しながら奥まで押し込む。



使用前に 各部のなまえと特長

商品コード	トッププレート仕様	前面パネル仕様	左バーナー仕様	右バーナー仕様	右パネル仕様
HR-PS028-CDH	シルバーグレー	シャンパンゴールド	高火カバーナー	標準バーナー	標準グリル操作部
HR-PS028-CDHR	シルバーグレー	シャンパンゴールド	標準バーナー	高火カバーナー	標準グリル操作部

※ 動作部やパネルなどに保護シートが貼ってある場合があります。取りはずして使用してください。



■水のいない両面焼グリル

- 魚など裏表を同時に焼け、水を使う必要のない両面焼グリルです。

[グリルとびら部]

- グリルとびらを全開近くまで引き出すと、グリルとびらが下がります。

フッ素樹脂加工製
グリル焼網

フッ素樹脂加工製
グリル受け皿

「バーナーキャップの形状」

高火カ	標準

※ 高火カバーナーは、バーナーキャップに「H」マークを表示しています。

■ロックとは...

点火/消火ボタンが「止」の状態のとき、ロックつまみを左方向に動かすとロック状態になり、点火/消火ボタンの操作ができなくなります。

ロックつまみ
解除 (点火/消火ボタン) の下部にあります。

※ [1] [2] 内の数字は参照ページを示しています。

取扱説明書	HR-PS028-CDHL	110520100116	1306	01
	HR-PS028-CDHR	110520100117		

各部のなまえと特長

※ 品名コードの末尾がRのタイプについては、高火カバーナー、標準バーナーの点火/消火ボタン、温度調節部、センサー切モードキーの位置がイラストとは異なります。

安全性の確保

■立消え安全装置 [29]

風や煮こぼれで火が消えた場合、自動的にガスを止めます。

■焦げつき自動消火機能 [31]

空だまや、煮ものの糊りをしているとき、鍋が焦げつきはじめると自動的にガスを止め消火します。

■コンロ消し忘れタイマー [30]

点火後約2時間(購入時)で自動的にガスを止め消火します。

高温調理の場合で消し忘れと判断したときは約30分で自動的にガスを止め消火します。

※ コンロ消し忘れタイマーの設定時間は変更することが可能です。

■天ぷら油過熱防止機能 [31]

高温調理(ゆめもの・焼きものなど)をするときや、揚げ油が過熱されたときなど、油の発火温度とされる370℃に過熱される前(約250℃~260℃)に強火(弱火)をくり返し、消火しないようにまた、発火しないように自動的に温度調節します。

この状態が30分経くと自動的にガスを止め消火します。

■鍋なし検知機能 [32]

調理中に鍋を上げると自動的に火力を弱くします。鍋なし状態が長くとも自動的にガスを止め消火します。

■グリル異常過熱防止センサー [33]

グリル扉内の温度が異常に高くなったとき自動的にガスを止め消火します。

■燃焼ランプ [17]

着火するとランプでお知らせします。

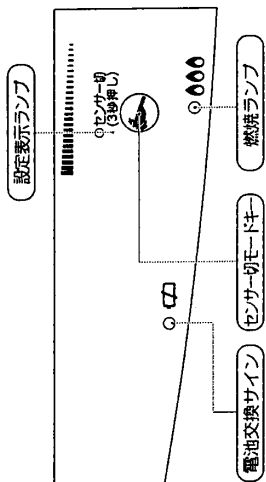
■点火/消火ボタン戻し忘れブザー [29]

戻し忘れの場合は安全機能がはたらいてから約1時間の間、5分おきにブザー音「ピー」でお知らせします。

7 各部のなまえと特長 (操作パネル)

各部のなまえと特長

■高火カバーナー操作部 ※点着火後に設定できます。



高火カバーナー操作部

■センサー切モード

- センサー解除状態になります。
炒めものや、いりもの料理(ごま・大豆など)のように温度センサーを必要としない調理の場合に使用します。

🔥 キー3秒押しで選択できます。

※揚げものなどの油調理はしないでください。

※センサー切モードは、約1時間(購入時)(高温状態持続時 約30分)で自動消火します。

※コンロ消し忘れタイマーの時間設定を変更すると、センサー切モード時の消し忘れタイマー時間も自動的に変更されます。

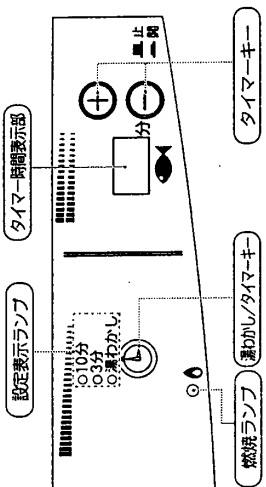
(消し忘れタイマー時間の設定変更方法については、30ページを参照してください。)

・コンロ消し忘れタイマー設定時間が120分、90分、60分の場合、センサー切モード時の消し忘れタイマー時間は、約1時間。

・コンロ消し忘れタイマー設定時間が30分の場合、センサー切モード時の消し忘れタイマー時間は、約30分に自動設定されます。

・高温状態持続時は、約30分のままで変わりません。

■標準バーナー温調操作部・グリル操作部 ※点着火後に設定できます。



標準バーナー温調操作部

■湯わかしモード/タイマーモード [19]・[21]

- お湯がわくと自動的に消火されたいときや、設定時間がくと自動的に消火させたいときに使用します。

🕒 キーで各モードを設定できます。

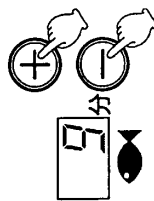
グリル操作部

■グリルタイマーキー [27]

- グリルの時間を決めて魚などを焼くときに使用します。
- ※セットした時間で自動消火します。

●庫内温度に達して初期設定時間を表示します。

[例：9分]



● を押すと、「9」⇒「10」⇒「15」分まで

● を押すと、「9」⇒「8」⇒「7」分まで

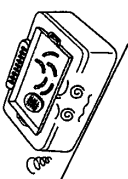
● タイマー時間作動中でも、設定時間の変更はできます。
(連続使用可能時間：15分)

※ 🕒 内の数字は参照ページを示しています。

2 コンロを使用するときの注意

警告

コンロをおおったり、炎をふさがない
コンロをおおうような大きな鉄板類や鍋を使用すると、不完全燃焼による一酸化炭素中毒や異常過熱による火災や煙素の発生・ばく露、機器焼損・変形の原因になります。



鍋などがトッププレートからはみ出した状態で使用しない
火災や機器焼損の原因になります。

揚げもの調理には、センサー一切モードを使用しない
センサー一切モードは天ぷら油過熱防止機能の消火温度が高くなっていますので、調理油が過熱され発火のおそれがあります。

注意

点火操作時や使用中はバーナー付近に顔や手および衣類などを近づけない
衣類が燃えたり、やけどのおそれがあります。
調理中に温度センサーが作動し、自動的に「弱火」と炎の大きさが変化する場合があり、やけどをするおそれがあります。

トッププレートに、直接高温の鍋などをのせない
トッププレートの変色や、損傷の原因になります。

鍋の種類に注意して使用する
鍋が凹んだ鍋、底がすべりやすい鍋、径の小さい鍋などは、不安定な状態で使用しない。
●中華鍋などの底の浅い鍋は、必ず取っ手を持ちながら使用する。
●片手鍋、フライパンなど重心が片寄った鍋は不安定な状態にならないよう、取っ手をここのツメ方向に合わせる、取っ手を両手で持つて使用する、安定した状態で使用する。
不安定な状態で使用すると、鍋が傾いてやけどをするおそれがあります。

コンロを使用するときの注意

お願い

■使用中もときどき、正常に燃焼していることを確認してください。

■長時間使用していないか、初めて使用するときには配管内に空気が入って点火しにくい場合があります。しばらく待ってから、再度点火してください。

■煮こぼれに注意してください。
煮こぼれたときやバーナーに煮こぼれがつかったときはその都度お手入れを行ってください。
34～39ページの「点検・お手入れ」に従って行ってください。
機器の内部に蒸気が侵入しますと機器故障の原因になります。
また、バーナーに煮こぼれがつかったまま放置すると炎口がつまり、機器内部で燃えることにより機器焼損のおそれがあります。
※お手入れの際は機器が十分冷えてから行ってください。

■風などがコンロの炎にあたらないように配慮して使用してください。
窓からの風や冷暖房装置の風の影響で、火が途中で消える場合があります。

■弱火のときは炎が見えにくい場合があります。
消し忘れに注意してください。

■使用中以外はコンロから鍋をおろしてください。
安全のためセンサーチェックを行っており、長期間鍋を置いたままにしていると使用できなくなります。

お願い

●点火時、バーナーに着火したことを確認する
火災のおそれや、思わぬ事故の原因になります。

●強火で使用する場合、鍋やフライパンなどの取っ手に注意して火力を調節する
やかん、鍋などの大きさに合わせて、火力を調節する
はみ出した炎により、やかんや鍋の取っ手が加熱されて、やけどや取っ手の焼損の原因になります。

使いた

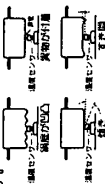
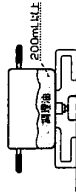
2 コンロを使用するときの注意

温度センサー付バーナーのため、とくに注意してください。

警告

● **コンロバーナー（天ぶら油過熱防止機能付）で使用する調理油の量は200mL以上で行う**

調理油の量がへうてきたり、はじめから少ないと発火することがあります。



● **耐熱ガラス容器、土鍋など、熱が伝わりにくい容器で油料理しない**

天ぶら油過熱防止機能がはたらかず、調理油が発火し、火災の原因になります。

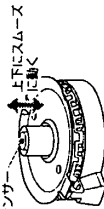


注意

● **温度センサーが上下にスムーズに動くことを確認する。また、温度センサーのお手入れはこまめに行う**

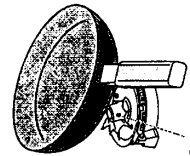
※お手入れ方法は39ページを参照してください。

鍋に密着しないと、温度センサーが正常に作動しない場合があります。



● **温度センサーに強いショックを加えたり、キズをつけない**

温度センサーが天板と接触すると、天板が油過熱防止機能が正常に作動しません。



お願い

■ 温度センサーにより鍋底の温度を検知してバーナーを制御するため、風があたるとセンサーが正しくはたらかないことがあります。窓から吹き込む風やエアコン、扇風機の風などがコンロの炎にあたらないように配慮して使用してください。

■ 鍋の重さは温度センサーの密着を確保するため300g以上（調理物の重さを含む）必要です。とくに片手鍋などは、不安定になりやすいので注意してください。

■ 調理中に鍋をのせかえるときは、一旦火を消してからのせかえてください。煮もの調理から火をつけたままぶら鍋にのせかえたり、コンロから鍋をはずされている時間が長く続くと、センサーがはたらき弱火になったり自動消火することがあります。



取扱説明書

HR-PS028-CDHL
HR-PS028-CDHR

110520100116
110520100117

13 09 01

コンロを使用するときの注意

《温度センサー付バーナーに適した鍋・中華鍋の選びかたについて》

鍋の選びかた

鍋などの種類	煮ものなど	炒めもの 油料理など	温度センサー かわかし Q7-119
アルミ製の鍋・文化鍋	○	○ 油料理の場合 油の量：200mL以上	○ 水の量：500mL～2L
ホーロー・打ち出し・ステンレス（傳手）の鍋	○	○ 油料理の場合 油の量：200mL以上	○ 水の量：500mL～2L
ステンレス （傳手：鍋底厚み2mm未満）の鍋	○	×	○ 水の量：500mL～2L
無水鍋 （ステンレス傳手鍋）	○	○ 油料理の場合 油の量：200mL以上	○ 水の量：500mL～2L
鉄製の鍋・ 中華鍋・ フライパン	○	○ 油料理の場合 油の量：200mL以上	△
土鍋・ 圧力鍋・ 耐熱ガラス容器	○	×	△
やかん	—	—	○ 水の量：500mL～2L

○：適しています。△：適していません。（温度を正しく検知しない場合があります。）
×：発火する場合がありますので使用しないでください。

中華鍋について

- 鍋底と温度センサーが密着していることを確かめてから使用してください。
 - 中華鍋の種類や使いかたによっては鍋が安定せず、温度センサーが正しくはたらきません。このようなときは、別売の中華鍋用補助ごとくを使用すると鍋が安定して使いやすくなります。
- ※ 中華鍋によっては別売の中華鍋用補助ごとくを使用すると、温度センサーに密着せず、安全機能がはたらかない場合があります。
- この場合、鍋なし検知（32ページ参照）がはたらき点火時に火力が弱くなったり、自動消火することがあります。
- 高火力バーナーのセンサー切モードを使用してください。（11ページ参照）

使いかた

2 点火・消火のしかた(コンロ)

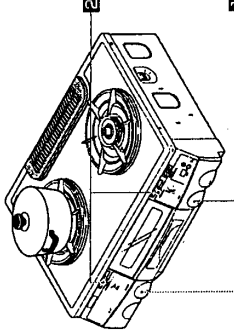
点火前に ※コンロを使用する前に、コンロを使用するときの注意 (P13-18) をよく読んでから使用してください。

- 点火/消火ボタンが「止の状態で」機器のガス栓を全開にしてください。



- ロックが解除されていることを確認してください。(10ページ参照)

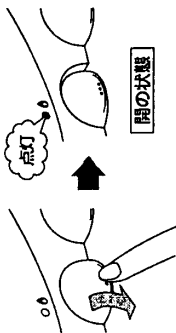
鍋やフライパンなどを中央に置く。



※鍋などをのせないとき点火後、火力が強くなったり自動消火します。

1 点火

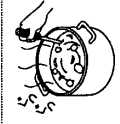
- 点火/消火ボタンを止まるまでいっぱい押し。



- バチバチとスパークして点火します。燃焼ランプの点灯と着火を確認してから手を離してください。
- 点火/消火ボタンを押した後、手を離しても数秒間スパークします。
- ※万一点火しないときは、点火/消火ボタンを押して「止の状態」に戻し、周囲のガスがなくなるのを待ってから再度、点火操作してください。
- 火力調節つまみを左(1)方向へ動かすと火力は強く、右(2)方向へ動かすと火力は弱くなります。
- 火力調節つまみが弱火側(右側)にある場合、つまみは高火力バーナーは安全のため、火力を少し弱くして点火するようになっています。つまみが強火(左側)にある場合は弱火側(右側)の方向へ動かします。

調理するときのコツ

- 炒めもの(野菜炒め、目玉焼き、ハンバーグなど)をする場合
 - 1分程度予熱をしてください。
 - 予熱時間が過ぎたり、焦げすぎたりすると安全機能がはたらいて弱火になったり消火する場合があります。
- きんぴらごぼう・インスタント焼きそばなどをする場合
 - 水分が蒸発しても加熱を続ける料理の場合、途中で安全機能がはたらいて(焦げつきと判断)消火することがあります。
 - このようなどきは高火力バーナーのセンサーモード(11ページ参照)を使用してください。



- カレー、ジャムなどの加熱をする場合
 - トロミのある料理は沸騰するまでかき混ぜたり、鍋を動かしたりしないでください。(焦げつきの程度がきつくなる場合があります。)
 - 水分の少ないものは水を加えてください。
 - 火力は中火位にしてください。
 - 沸騰後は中身の温度にムラがでないように、ときどき混ぜてください。

※揚げものをする場合
● 多めの油を加熱すると、まれに低い温度で自動消火することがあります。再度点火してください。

取扱説明書

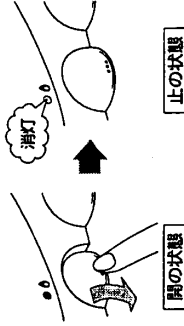
HR-PS028-CDHL
HR-PS028-CDHR

110520100116
110520100117

131001

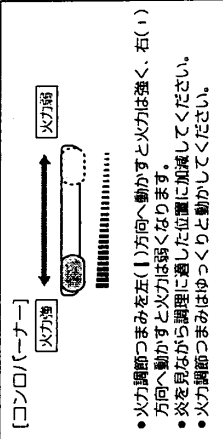
3 消火

- 点火/消火ボタンを止まるまでいっぱい押し手を離す。



止の状態

- 消火させた後、すぐに再度点火すると燃焼ランプが点灯していても、火がついていないことがあります。
- そのときはブザー音「ピー」と燃焼ランプ2回点滅(10回繰り返す)でお知らせし、消火します。



2 火力調節

- 火力調節つまみを左右に動かして調節する。

- はやく操作すると、消火したり赤火になる場合があります。
- グリルとコンロを同時に使用すると、コンロの炎が赤色になることがあります。異常ではありません。

使いかた

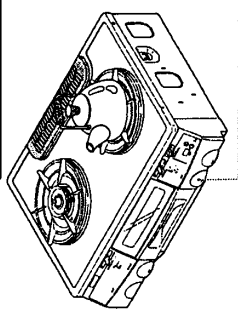
2 湯わかし(5分保温)モード 標準バーナー

点火前に ※コンロを使用する前に、コンロを使用するときの注意 (P13~16)をよく読んでから使用してください。

- 点火/消火ボタンが「止の状態」で機器のガス栓を全開にしてください。



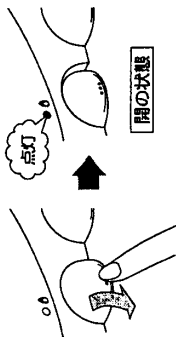
- ロックが解除されていることを確認してください。(10ページ参照)



やかんなどを中央に置く。

1 点火

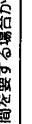
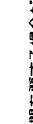
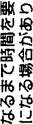
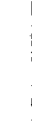
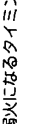
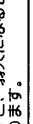
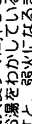
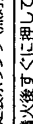
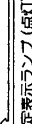
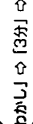
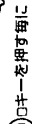
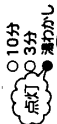
- 点火/消火ボタンを止まるまでいっぱい押し。



● バチバチとスパークして点火します。燃焼ランプの点灯と着火を確認してください。詳しくは17ページを参照してください。

2 湯わかし設定

- 湯わかし/タイマーキーを押す。湯わかし設定する。



取扱説明書

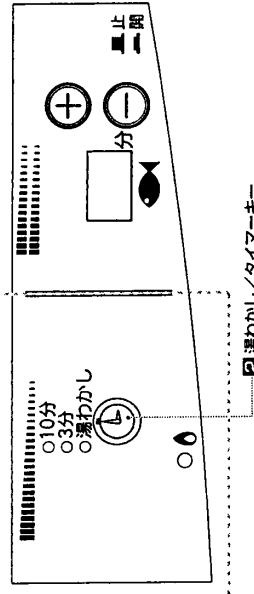
HR-PS028-CDHL
HR-PS028-CDHR

110520100116
110520100117

1311 01

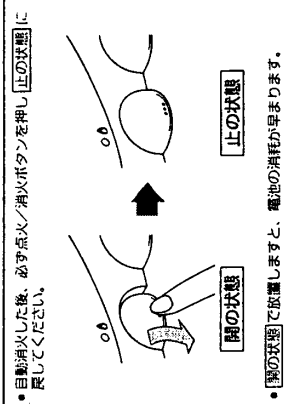
湯わかしモード

温度調節部



湯わかし(5分保温)

- お湯がわくとブザー音「ピピピッ」でお知らせし、自動的に弱火になり保温します。5分後、自動消火するとともに、ブザー音「ピー」でお知らせし、燃焼ランプと設定表示ランプが消灯します。(終了2分前から設定表示ランプが点滅します。)



- 自動消火した後、必ず点火/消火ボタンを押し「止の状態」に長してください。
- 別の状態」で放置しますと、電池の消耗が早まります。

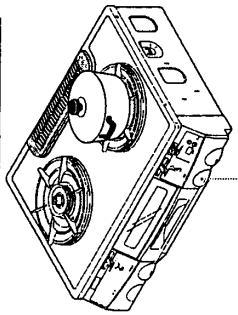
使いかた

2 タイマーモード

標準バーナー

点火前に ※コンロを使用する前に、コンロを使用するときの注意（P.13～18）をよく読んでから使用してください。

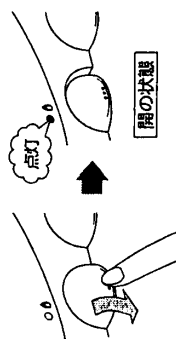
- 点火、消火ボタンが「止の状態」で機器のガス栓を全開にしてください。
- ロックが解除されていることを確認してください。（10ページ参照）



鍋などを中央に置く。

1 点火

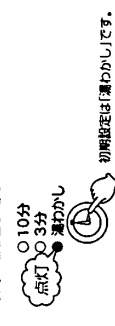
- 点火、消火ボタンを止まるまでいっぱい押しに押す。



● バチバチとスパークして点火します。燃焼ランプの点灯と着火を確認してから手を離してください。詳しくは17ページを参照してください。

2 タイマー設定

- 沸わかし/タイマーキーを押し、タイマー時間を設定する。



● ロキーを押す毎に「沸わかし」→「3分」→「10分」→解除と設定表示ランプ（点灯）とともに、切り替わります。

● 設定したタイマー完了の約2分前から終了まで、タイマー設定表示ランプが点滅してお知らせします。

- 設定したタイマー完了の約1分前に、プザー音「ビビビ」でお知らせします。
- タイマー設定後、再度タイマーキーを押すと、押した時点より改めてタイマーが作動します。
- タイマーモード中に他のモードのキーを押すと、そのモードに切り替わるため注意してください。

※タイマー設定を解除しても消火しません。

取扱説明書

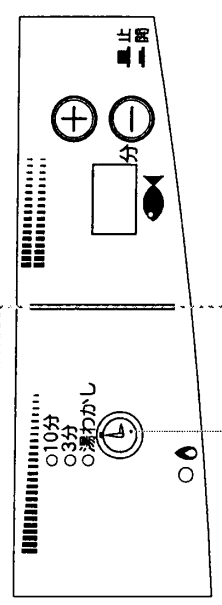
HR-PS028-CDHL
HR-PS028-CDHR

110520100116
110520100117

1312 01

タイマーモード

温度操作部



2 沸わかし/タイマーキー

タイマー終了

- タイマー設定時間になると自動消火するとともに、プザー音「ピー」でお知らせし、燃焼ランプと設定表示ランプが消灯します。


● 自動消火した後、必ず点火、消火ボタンを押し「止の状態」に戻してください。


● 止の状態でも放置しますと、電池の消耗が早まります。


使いかた


2 グリルを使用するときの注意


警告

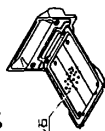
 グリル排気口の上に、ふきん・タオルなどをのせない
不完全燃焼や火災の原因になります。

 グリル使用前はグリル庫内を必ず点検する
グリル庫内に食品くず、油くず、布などがある、使用中に燃えることがあります。また、グリルとびらに魚などをさみこんだまま使用しないでください。




 グリル使用後および連続使用ときは、グリル受け皿にたまった脂を取り除く必要があります。

 グリル受け皿にグリル石、グリルシートなどを入れない
機器の損傷や、たまった脂が加熱され、燃えて火災の原因になります。

 脂の出る料理には、グリル焼網の上や下にアルミはくを敷かない
アルミはくの上や下に、脂がたまり、発火する原因になります。








注意

-  グリル受け皿を持ち運びする際は、冷えてから持ち運ぶ
使用中、使用後はグリル受け皿や、受け皿にたまった脂が高温になっています。また、グリル受け皿の出し入れや持ち運びする際は、受け皿にたまった脂などがこぼれないように注意してください。
-  グリル受け皿に水を入れて使用しない
グリル機能は正常に作動しなくなったり、調理物が燃えたりする原因になります。また、お湯がこぼれてやけどをする原因にもなります。
-  魚などの焼きすぎに注意する
魚などが燃え、グリル排気口から炎が出る場合があります。グリル庫内で魚などが燃えたり、たまった脂に引火した場合は、すぐに点火/消火ボタンを押して消火してください。

〈つづ〉

グリルを使用するときの注意

- 〈つづ〉
-  グリルとびらに重いものをのせたり、強い力を加えない
グリルとびらがはずれ、けがや機器損傷の原因になります。
 -  グリルとびらを開けたままグリルを使用しない
機器上部が変色する原因になります。
 -  使用直後の魚の出し入れは、グリルとびらやグリル受け皿、グリル焼網を機器から取りはずさずに行う
グリルとびらやガラスやグリル焼網などが熱くなっているため、やけどの原因になります。
 -  グリル使用中、使用後はグリルとびら付近を触らない
やけどの原因になります。
 -  グリルを出し入れするときは、グリルとびらを取っ手を持ち、ゆっくり水平に出し入れる。また、グリル受け皿を持つと、やけどの原因になります。
ぬれびきなどでグリル受け皿を持つと、やけどの原因になります。

お願い

- 使用中もときどき、正常に燃焼していることを確認してください。
- 連続で使用する場合は一旦火を消し、再度点火してください。
グリル庫内が高温になっていると、安全機能が発動して、焼き上がる前に消火する場合があります。
- 脂の多い魚などを焼いているときは、煙が多くなる場合があります。
- 長時間使用していないかたり、初めて使用するときには配管内に空気が入っていて点火しにくい場合があります。しばらく待つてから、再度点火してください。

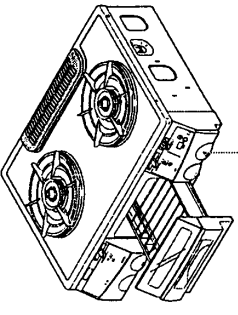
- 魚などの焼き加減を見るときなど、グリル受け皿を約1分以上引き出したままにする場合は一旦火を消してください。
グリル異常過熱防止センサーがはたらいて、消火する場合があります。
- 冷凍の魚などは完全に解凍してから焼いてください。
中心部まで十分に火が通らず、生焼け状態になる場合があります。

使いた

2 点火・消火のしかた (グリル)

点火前に ※グリルを使用する前に、グリルを使用するときの注意 (P23~24) をよく読んでから使用してください。

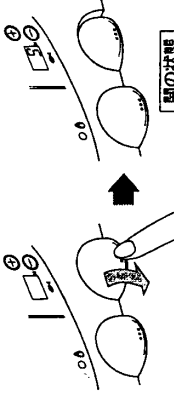
- 点火/消火ボタンが「止の状態」で機器のガス栓を全開にしてください。
- ロックが解除されていることを確認してください。(10ページ参照)



※脂の多い魚を焼いているときは煙が多く出る場合があります。

1 点火

- 点火/消火ボタンを止まるまでいっぱい押す。

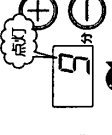


閉の状態

- パチパチとスパークして点火します。グリルタイマーが点灯し、着火を確認してから手を離してください。
- 点火/消火ボタンを押した後、手を離しても数秒間スパークします。
- ※万一一点火しないときは、点火/消火ボタンを押して「止の状態」に戻し、周囲のガスがなくなるのを待ってから再度、点火操作してください。
- 火力調節つまみが弱火側(右側)にある場合は、強火側(左側)に動かします。

- 初めてグリルを使うときは、グリル焼網を取り出し15分程度の空焼きをしてください。
- ※グリル庫内の油を焼ききるためで、煙やにおいが出ても異常ではありません。
- 空焼きしているときセンサーが作動して弱火になったり、消火する場合がありますが、少し待ってから再度点火してください。

- グリルタイマーが自動的にスタートします。



グリルタイマーについての説明は27~28ページに記載しています。魚などを焼く前に必ずそちらを参照してください。

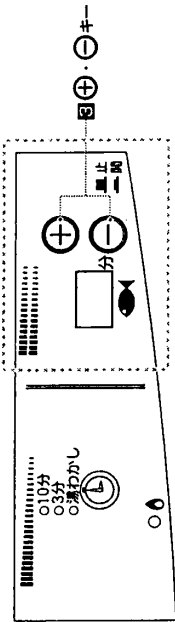
魚の焼きかたの手順

- 魚の下準備をする。
 - 焼焼きの場合は、塩をふり、しばらく置く。
 - 魚がやすい部分や尻・ひれには、厚めに塩を付けておく。
 - ②2分程度予熱をする。(グリルに魚をいれないで点火してください。)
 - ③一旦消火し、魚を焼網にのせて再度点火し、タイマー時間を合わせる。
 - ※グリル焼網に魚を置く場合は、裏の方から置いてください。手前に置くと焼け色が浅くなる場合があります。また、魚を一尾だけ焼く場合は、中央に置いてください。
 - ※魚は腹を裏にして置いてください。
 - ※魚はグリル焼網に合った大きさに切り、グリル焼網のせて焼いてください。
 - ※冷凍した魚は、完全に解凍してから調理してください。

詳しくは付属のクッキングブックをご覧ください。

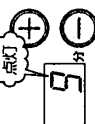
点火・消火のしかた(グリル)

グリル操作部



- 安全のため約15分以上連続では使用できません。(使用途中でタイマーを変更しても点火から15分の時間設定しかできません。)
- 連続で使用する場合は一旦消火し、再度点火してください。(熱が焼き上がる前に消火する場合があります。)
- グリル庫内温度が高温の場合、安全のため自動消火することがあります。グリル異常過熱防止センサーが作動したため、しばらく(約3分程度)待ってから再度点火してください。(33ページ参照)

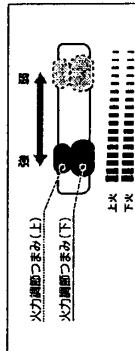
3 グリルタイマー設定

- ・ \oplus ・ \ominus キーを押し、時間設定する。
 - ・点灯
 - ・初期設定時間を表示します。
- 
- ※グリル庫内温度に応じて、初期設定時間が変わります。

- ・ \oplus ・ \ominus キーを1回押す毎に1分刻みで時間設定できます。
- ・1分~15分まで
- ・タイマー作動中でも、設定時間の変更はできます。連続使用可能時間は15分までです。

2 火力調節

- 火力は、火力調節つまみ(上)・(下)を左右に動かして調節する。



- 火力調節つまみ(上)・(下)を左方向へ動かすと、各バーナーの火力は強く、右方向へ動かすと火力は弱くなります。
- 火力調節つまみはゆっくり動かしてください。

- グリルとコンロを同時に使用すると、コンロの炎が赤色になることがあります。異常ではありません。
- 焼網の一部が変色することがありますが、異常ではありません。

途中で消火したい場合

- 点火/消火ボタンを止まるまでいっぱい押し、手を離す。
- 消火させた後、すぐ再度点火するとタイマー表示が点灯していても火がついていないことがあります。そのときはプザー音「ピー」とタイマー時間表示「12」点滅(10回)でお知らせし、消火します。

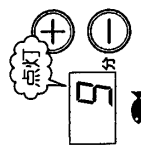
グリルタイマー

グリルタイマーについて

下記に示す数値(「9」など)はあくまでも例であり、実際には異なる場合があります。

グリルが着火すると、自動的にグリルタイマーがスタートします。

例)



- グリル庫内温度に応じて、一般的に魚を焼く時間「6」～「9」分を自動的に設定します。
- ※グリル庫内温度が高ければ、時間は短く設定されます。
- ※タイマー-時間表示は切り上げ表示になっていきますので、初期設定時間がすぐに変わる場合があります。

●めざしやうるめなどのような小魚の干物の焼き時間のめやすは2～3分です。(連続で焼く場合は1分程度です。)初期設定時間のままにしておきますと発火することがありますので、焼きすぎに十分注意してください。

●干物や脂分の多いにしん、塩ざばなどは発火しやすいので、焼きすぎに注意してください。(調理中はグリル庫内の状態に十分注意してください。)

魚などの焼きかたが浅い場合は...

- 調理途中であればタイマー-時間の変更はできますので、設定時間を1～2分長く設定するなどして、お好みの焼き加減時間に調節してください。
- 再度点火する場合は、設定時間を短くするなどして焼きすぎに注意してください。焼きすぎた場合、魚やたまった脂が燃えて、火災のおそれや機器焼損の原因になります。

ワンポイントアドバイス

- 焼きナスや手羽先などをグリルで調理する場合は、切れ目を入れて調理してください。
- 切れ目を入れずに調理すると食材の水分がはじけて水蒸気が発生し、途中消火する場合があります。
- 上下両面から一気に加熱するため、片面焼きに比べて煙が多く出たり、グリル焼網に魚がくっつくことがあります。グリル焼網には、フッ素樹脂加工してありますが、サラダ油など、焼網に塗っていただくと、こびり付きなどが少なくなります。
- 薄い部分は焦げやすいので、履を手前にしてください。
- 焦げ過ぎや、型くずれ防止に、芯焼きは尾ヒレにたっぷり化粧紙を貼ってください。
- 火の通りをよくするために、切り身は皮に切れ目を入れてください。
- 焦げやすいので、つけ焼きはそれをふき取り、みそを塗りつけてください。

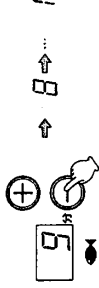
タイマー時間を変更するとき

- タイマー時間を変更しないときは、この操作は必要ありません。

(小さくしたいとき)

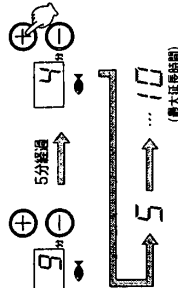


(大きくしたいとき)



※最大15分までタイマー設定できますが、使用途中でのタイマー-時間延長は安全のため、点火してから15分までの残り時間しか延ばできません。

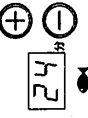
例)9分で設定し、5分後グリルタイマーキーを押しても10分以上は設定できません。



- 使用中、グリル庫内温度が異常に高くなった場合、安全のためグリル異常過熱防止センサーがはたらき、消火する場合があります。
- グリル専用タイマーのためコンロには使用できません。

グリルタイマー終了前のお知らせ

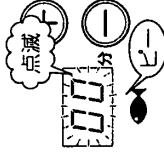
- 残り30秒になると、プザー音「ビビッ」でお知らせし、残り時間の表示が(分表示)から(秒表示)に変わります。



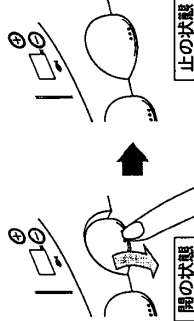
例) 残り24秒の場合

グリルタイマー終了

- タイマー終了すると、自動消火するとともに、プザー音「ビー」とタイマー表示「00」点滅(10回)でお知らせし、消灯します。



- 自動消火した後、必ず点火/消火ボタンを押し「止の状態」に戻してください



- 「開の状態」で放置しますと、電池の消耗が早まります。

2 安全機能・温度センサーについて

安全機能について

全バーナー

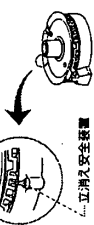
■立消え安全装置 (コンロバーナー：プザー音「ピー」と燃焼ランプ2回点滅(10回繰り返す)でお知らせします。)

(グリルバーナー：プザー音「ピー」とタイマー時間表示「12」点滅(10回)でお知らせします。)

- 風や煮こぼれで火が消えた場合、自動的にガスを止めます。(完全にガスが止まるまで数秒かかります。)

- 再度点火される時は窓や戸を開けて換気をし、ガスのおいにおいが完全に無くなってから点火操作をしてください。
- 立消え安全装置に煮こぼれや水滴がついたときはきれいにふき取ってください。
- また、立消え安全装置に硬いものをぶつけないでください。

(点火不良の原因になります。)



■点火/消火ボタン戻し忘れプザー

- 戻し忘れの場合は安全機能がはたらいてから約1時間の間、5分おきにプザー音「ピー」でお知らせします。

ただし、他のバーナーを使用中は、プザー音は鳴りません。



コンロバーナー こんな調理は高火カバーナーのセンサー切モードを使用してください。

■センサー切モード(高火カバーナーのみ)

- 下記のような調理は、高火カバーナーをセンサー切モードに設定してください。(1ページ参照)

連続使用可能時間は約1時間(購入時)です。(※高温状態で温度変化のないときは30分)

- ・あがりもの料理や、いりもの料理(ごま・大豆など)のように高温を必要とする調理。
- ・炒めものなどひんぱんに鍋の持ち上げを必要とする調理で、火力が小さくなるのが気になる場合。
- ・鍋底のべこみが大きな鍋(約4mm以上)を使用する場合。
- ・別売の中継補助とく(16ページ参照)で中継補助を使用し、センサーの密着が不十分で誤なし検知はたらく場合。

※センサーの故障を防止するために、センサーの温度が上がりますと自動的に火力を調節したり、ガスを止め、消火したりすることがあります。

※センサー切モードに設定している間は、天ぷら油過熱防止機能・焦げつき消火機能・鍋なし検知機能は、はたらきません。

警告

- センサー切モードを使用するときは、揚げものなどの油調理はしない。

センサー切モードは天ぷら油過熱防止機能の消火温度が高くなっていますので、調理油が過熱され失火のおそれがあります。

コンロ使用中に自動消火した場合、必ず点火/消火ボタンを押し、止の状態に戻してください。

※安全機能がはたらいたときは、42ページを参照してください。

コンロバーナー

■消し忘れタイマー (プザー音「ピー」と燃焼ランプ4回点滅(10回繰り返す)でお知らせします。)

- 点火後、一定時間経過すると自動的にガスを止め、消火します。

(例：標準バーナーで煮ものをしたとき)

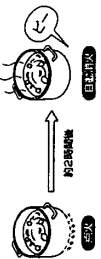
高火カバーナー：通常時 約2時間(購入時)

高温状態時 約30分

センサー切モード時 約1時間(購入時)

標準バーナー：通常時 約2時間(購入時)

高温状態時 約30分



コンロ使用中に自動消火した場合、必ず点火/消火ボタンを押し、止の状態に戻してください。

設定時間変更方法

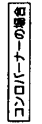
お客様ご自身の使い勝手に合わせて消し忘れタイマー時間を設定変更することが可能です。

※設定時間を変更しないときは、この操作は必要ありません。

- ①ガス栓を閉じ、点火ボタン(どの点火ボタンでも可能)を押し。



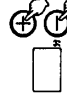
コンロバーナーの点火ボタンを押したとき、燃焼ランプが点滅します。



グリルバーナーの点火ボタンを押したとき、パチパチとスパークしたあと、プザー音「ピー」とタイマー時間表示部が点滅します。



- ②燃焼ランプもしくはタイマー時間表示部が点滅している間に、グリルタイマーの ⊕ ⊖ キーを同時に長押し(3秒以上)する。



プザー音「ビビビ」報知と同時に、現在の消し忘れタイマー時間が、タイマー時間表示部に表示される。120分(購入時)の場合「12」、90分の場合「9」、60分の場合「6」、30分の場合「3」を表示



- ③ ⊕ ⊖ キーにて、30分・60分・90分・120分のいずれかのタイマー時間に設定します。

注) 表示されてから、10秒以内に必要に応じてください。

10秒以上経つと、表示されている時間に自動設定されます。

- ④点火ボタンを元に戻すとプザー音「ピー」とともに、設定を記憶します。



- ⑤ガス栓を全閉にする。



使いかた

2 安全機能・温度センサーについて

安全機能について

コンロバーナー

● 焦げつき自動消火 (ブザー音「ピー」と燃焼ランプ3回点滅(10回繰り返す))でお知らせします。

● 焦げつきや空や空だきの場合自動的にガスを止め、消火します。

- 焦げつき消火時の焦げの程度は鍋の材質・火力・内容物の種類によって異なります。
- とくに調理が激しい鍋や、深手のステンレス鍋などは熱伝導が悪いため焦げつきやすくなります。
- 弱火から強火に切り替えた場合にセンサーがはたらいて自動消火することがあります。

再度点火すると正常に作動します。

※ 高火力バーナーでセンサー切モードに設定している間は、この機能ははたらきません。(11ページ参照)

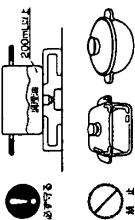
● 天ぷら油過熱防止 (ブザー音「ピー」と燃焼ランプ3回点滅(10回繰り返す))でお知らせします。

- 約250℃で弱火となりますが、それ以上に温度が高くなると、自動的にガスを止め、消火します。
- 鍋の種類や油の量によって自動消火したときの油の温度は異なります。

※ 鍋の種類や油の量によって自動消火したときの油の温度は異なります。

△警告

- 揚げ物の調理するときは200mL以上の油で使用する。
- 油が少なすぎると、機能が正しくはたらかず、発火する場合があります。
- 耐熱ガラス容器、土鍋など、熱が伝わりにくい容器で油料理しない。
- 天ぷら油過熱防止機能がはたらかず、調理油が発火し、火災の原因になります。



△注意

- 天ぷら油過熱防止機能がはたらいたときは、鍋や油の温度が相当高くなっているため注意する。
- やけどややけどの原因になります。

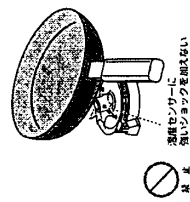
※ 高火力バーナーでセンサー切モードに設定している間は、この機能ははたらきません。(11ページ参照)

コンロ使用中に自動消火した場合、必ず点火/消火ボタンを押し、止の状態に戻してください。

温度センサーの注意

△注意

- 天ぷら油過熱防止機能の温度センサーに強いショックを加えたり、キズをつけたらダメです。
- 温度センサーが故障すると、天ぷら油過熱防止機能が正常に動作しません。
- センサー部分はいつも清潔にする。
- センサー部に汁やゴミが付着したときには水に布を浸し、固くしぼってからふき取るようにする。また、やかんや鍋などの底もきれいにし、水分をふき取る。
- センサー部を押し、スムーズに上下に動くか確認する。
- センサーセンサーが正常に作動しない場合があります。



取扱説明書

HR-PS028-CDHL
HR-PS028-CDHR

110520100116
110520100117

131701

安全機能・温度センサーについて

※ 安全機能がはたらいたときは、42ページを参照してください。

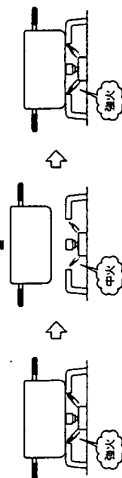
コンロバーナー

鍋なし検知

- 鍋を置けなかったり、調理途中(着火中)に鍋を上げたりした場合は、鍋なし検知機能がはたらきます。

● 点火前
● 鍋を置けなかった場合は、点火後、火力を弱くします。
(燃焼ランプの点滅でお知らせします。)

● 調理途中
● 鍋を上げると、火力を弱くします。(弱火のときは変わりません。)
鍋を元に戻すと火力も元に戻ります。



△注意

- 調理途中、鍋を上げると火力が弱くなり、鍋を元に戻すと、鍋なし検知がはたらき、火力は元に戻ります。(例：中火→強火)
やけどのおそれがあるため、バーナー付近には顔や手などを近づけないようにしてください。

鍋なし検知タイマー

- 点火中に、鍋を上げた状態で約1分間経くと自動消火し、ブザー音「ピー」と燃焼ランプ3回点滅(10回繰り返す)でお知らせします。

鍋なし検知センサーチェック

- 点火中に鍋などを上げない状態で、長時間経くと鍋なし検知センサーが正しく鍋の有無を検知することができなくなるため、センサーチェックを開始します。

センサーチェック中

- 消火中でも鍋の有無を常時監視し燃焼ランプの点滅でお知らせします。
- さらに長時間鍋などを置いたままの状態が続くと、点火操作時に5秒毎のブザー音「ピー」報知でお知らせし火力を弱くします。
- 1分間経過後は自動的に消火し、自動消火するとともに、ブザー音「ピー」報知と燃焼ランプ5回点滅(10回繰り返す)でお知らせします。

センサーチェックが開始したら鍋などを一旦上げてください。

- 正常であれば、燃焼ランプの点滅、または5秒毎のブザー音「ピー」報知が止まり、センサーチェックが解除されます。
- センサー部に鍋などを置いたままの状態が続くと、5秒毎のブザー音「ピー」報知と燃焼ランプの点滅が継続した場合は、点検が必要です。
- お買い求めの販売店または、よりの東京ガスに連絡してください。

※ 高火力バーナーでセンサー切モードに設定している間は、この機能ははたらきません。(11ページ参照)

2 安全機能・温度センサーについて

安全機能について

※安全機能がはたらいたときは、42ページを参照してください。

グリルバーナー

□グリル異常過熱防止センサー (ブザー音「ピー」とタイマー時間表示「2」点滅(10回)でお知らせします。)

- グリル庫内や受け皿の温度が使用中異常に高くなったときや、連続で使用する場合などで温度が高い場合、安全のため火力を弱くしたり、ガスを止め自動消火したり、点火後すぐに消火したりします。
- 次のようなときにグリル異常過熱防止センサーがはたらいて、魚が焼ける前に消火したり、連続使用することができない場合があります。
 - ・空焼きなどで長時間使用した場合
 - ・予熱しすぎた場合
 - ・連続で長時間使用した場合
 - ・魚などが庫内で焼えた場合
 - ・グリル受け皿の温度が異常に高くなった場合
- グリル異常過熱防止センサーがはたらいた場合
 - ・グリル庫内の温度がある程度下がるまで再使用できない場合がありますので、しばらく(約3分程度)待ってから再度点火してください。

※グリル異常過熱防止センサーがはたらいているとき、点火操作はできますが、手を離すと火が消えるので注意してください。

△注意

- グリル異常過熱防止センサーがはたらいたときは、グリル受け皿やグリルとびらガラスの温度が相当高くなっているため注意する。やけどやけがの原因になります。

点検・お手入れ、他

3 点検・お手入れ

△注意

点検・お手入れは、ガスを閉じ、機器が冷えてから手袋をはめて行う

- やけどや、機器の傷などだけがある原因になります。(グリル庫内や排気口まわりなど、見えにくいところを掃除する場合は、よく注意してください。)
- お手入れする部品以外は、はずさないでください。
- 使用後は、ガラス面は熱くなっていますので、お手入れは、ガラスが冷えてから行ってください。
- はずした部品は、お手入れ後、機器およびグリル庫内に戻さないでください。

点 検

各部品の取り付けは？ <ul style="list-style-type: none"> ●バーナーキャップ・ごとく、グリル排気口カバーなどを正しく取り付けられていますか？ ⇒ 正しく取り付けてください。 [図 38] ~ [図 39] 	温度センサー・点火プラグ・立消え安全装置は？ <ul style="list-style-type: none"> ●センサーは正しい力で、上下にスムーズに動きますか？ ※煮こぼれ付着などで動かなくなる場合があります。動きが悪い場合は点検が必要です。お買い求めの販売店または、こちらの東京ガスに連絡してください。 ●温度センサー部に汚れや、キズがありますか？ ●点火プラグ・立消え安全装置に煮こぼれや水漏がついていませんか？ ⇒ お手入れのしかたを参照してください。 [図 39]
ゴム管は？ <ul style="list-style-type: none"> ●ひび割れたり、接続部がゆるんでいませんか？ ⇒ 新しいゴム管と交換してください。 	バーナーキャップは？ <ul style="list-style-type: none"> ●出口が目詰まりしていませんか？ (このイラストはバーナーキャップの裏面です。) ●傾いたり浮いたりしていませんか？ ⇒ お手入れのしかたを参照してください。 [図 39]
乾燥電池は？ <p>(乾燥電池の交換目安はおよそ1年です。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●使用時、電池が消耗してくると、予告としてブザー音「ピー」がなり、電池交換サインが点滅します。使用することはできますが、早めに新しいアルカリ乾電池(単1形：2個)と交換してください。 ●さらに電池が消耗してくると使用できなくなります。 ⇒ 乾電池の取り付けかたを参照してください。 [図 38] 	グリル受け皿は？ <ul style="list-style-type: none"> ●魚の脂などがたまっていますか？ ⇒ お手入れのしかたを参照してください。 [図 38]

点検・お手入れ、他 3 点検・お手入れ

お手入れ

※使用ごとにお手入れしてください。汚れたままにしますと汚れがこびりつき、落ちにくくなります。とくに煮こぼれをした場合は、その都度お手入れをしてください。煮こぼれしたまま放置するとお手入れする部品が固着し、はずれにくくなったり、故障の原因になります。

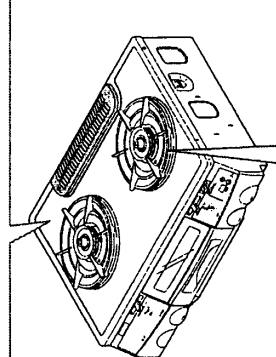
汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を混ぜた水を含ませた紙で汚れた部分を濡らせ、汚れを浮かします。汚れが浮いたら、スポンジや布などのやわらかいものでふき取った後、洗剤が残らないよう水がきしてください。とくにグリル排気口カバーは、つけ置きや煮洗いするとさらに汚れが落ちやすくなります。

お願い

- シンナー・ベンジン・アルカリ性洗剤・研磨剤入り洗剤・金属たわしなどは、塗装の変質、はがれの原因となりますので使用しないでください。

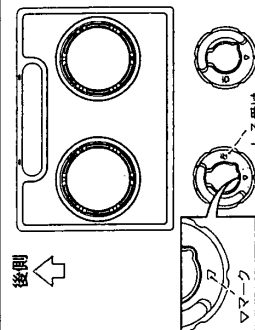
トッパプレート

- トッパプレートが十分冷えてから、お手入れを行ってください。
- 表面が汚れたらその都度、台所用中性洗剤や水を含ませたスポンジや布などのやわらかい物でふき取ったあと、乾いた布で再度ふき取ってください。
- ※表面についた煮こぼれなどの汚れをそのままにしておくと、こびりついて取れなくなります。
- ご使用のたびにこまめにおふき取りください。
- とくに砂糖などを含んだ濃い汁は、すぐにおふき取ってください。焼きついて掃除が困難になります。



しる受け

- 台所用中性洗剤を含ませた布やスポンジで汚れをふき取った後、乾いた布で水気をふき取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、スポンジやナイロンタワシに台所用中性洗剤をつけて洗った後、乾いた布で十分水気をふき取ってください。
- ※お手入れ後のセット方法
しる受けは、左右形が異なります。左右表示に従ってマーカーが手前にくるようにはセットし、セット後傾きがないことを確認してください。



取扱説明書

HR-PS028-CDHL
HR-PS028-CDHR

110520100116
110520100117

1319 01

点検・お手入れ

お手入れ (点検・お手入れ後のセット方法)

グリル部(グリル受け皿、グリル焼網、グリルとびら)

グリル受け皿

- フッ素樹脂加工仕上げになっています。
- 使用の都度、スポンジや布などのやわらかいもので軽くふき取ってください。汚れが簡単に落ちない場合は、台所用中性洗剤や水で汚れた部分を濡らせ、しぼらしてからスポンジや布などでふき取ってください。
- 汚れたまま放置したり、使用するとシミやフッ素のはく離の原因となります。

グリル焼網

- フッ素樹脂加工仕上げになっています。
- 使用の都度、スポンジや布などのやわらかいもので軽くふき取ってください。(ナイロンたわしや硬いものでこすると塗装がはがれます。)その後、乾いた布で水気をふき取ってください。
- ※焼網は、取り替え可能な交換部品です。長期使用しているうちに、フッ素樹脂加工がはがれ、魚がくっつきやすくなったり、塗装がはがれることがあります。

グリルとびら

- グリルとびら取っ手は、スポンジや布などのやわらかいもので軽くふき取ってください。
- グリルとびらガラスは、使用の都度、スポンジと台所用中性洗剤でお手入れしてください。

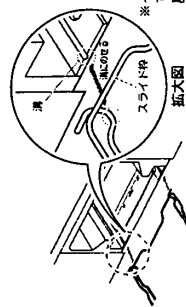
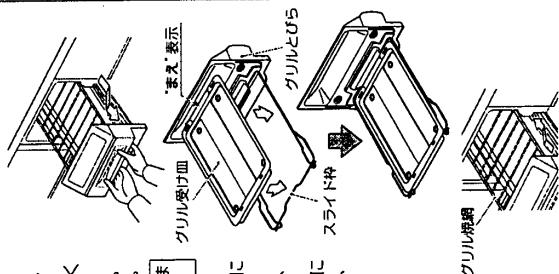
グリル受け皿の取り出しかとと取り付けかた

取り出しかた

- グリルとびらを水平にゆっくりと手前に止まるまで引き出し、少し持ち上げて、再度引き出してください。
- ※グリル使用直後は、グリルとびらやグリル受け皿、焼網が熱くなっていますので注意してください。
- ※受け皿にたまっていた焦の脂などをこぼさないよう注意してください。
- ※グリル受け皿を取り出すときは、必ず両手で行ってください。
- グリルとびらを全開近くまで引き出すと、グリルとびら全体が下がりますので、手を離すときは注意してください。

取り付けかた

- 「まえ」を表示している方をグリルとびら側にし、図のようにスライド枠の上にのせてください。
- ※スライド枠の上に受け皿が図のように取り付けられないと、受け皿が斜めになり、グリルとびらが入りません。
- グリルとびらのスライド枠をグリル庫内の左右下部にある溝にのせ、グリルとびらを少し持ち上げた状態で庫内に入れた後、とびらが完全に閉まるまできっちりと入れてください。



※イラストは分かりやすくするために受け皿なしで記載しています。

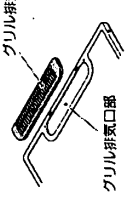
取扱説明書	HR-PS028-CDHL HR-PS028-CDHR	110520100116 110520100117	1320	01
-------	--------------------------------	------------------------------	------	----

点検・お手入れ

グリル排気口カバー

- 台所用中性洗剤を塗布した布やスポンジで汚れをふき取った後、乾いた布で水気をふき取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、台所用中性洗剤で丸洗いた後、乾いた布で十分水気をふき取ってください。
- ※ グリル排気口の中側（奥側）をお手入れするときは、必ず手袋を使用してください。

① お手入れ後のセット方法
グリル排気口カバーは、グリル排気口部に取り付けてください。



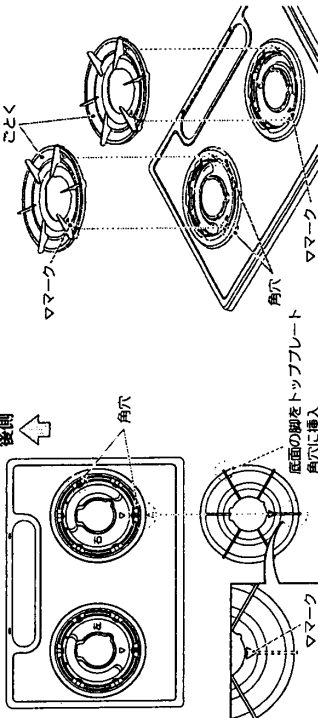
ごとく

- 台所用中性洗剤を塗布した布やスポンジで汚れをふき取った後、乾いた布で水気をふき取ってください。
- 汚れが落ちにくいときは、スポンジやナイロンタワシに台所用中性洗剤をつけて洗った後、乾いた布で十分水気をふき取ってください。

② お手入れ後のセット方法
しる受け、バーナーキャップを正しくセットした後、ごとくを取り付けてください。
ごとくのVマークが手前になるように、ごとくの底面の脚をトップブレードの角穴に挿入してセットし、傾きがないことを確認してください。

△注意

- ごとくの底面の脚を、必ずトップブレードの角穴に挿入する。
角穴に挿入しないことが、鍋の転倒や、不完全燃焼のおそれがあります。

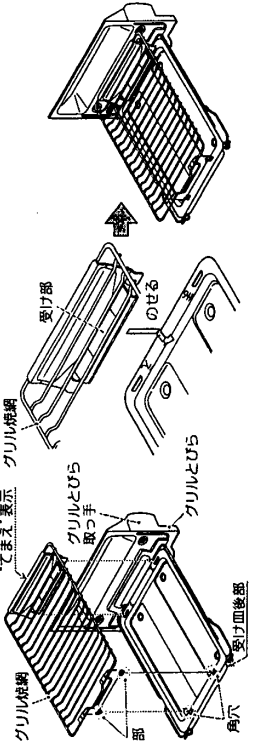


3 点検・お手入れ、他

お手入れ (点検・お手入れ後のセット方法)

グリル焼網の取り付けかた

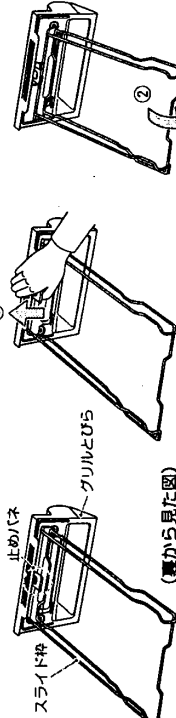
- “てまえ”と表示している方をグリルとびら側にし、受け皿の後部にある角穴に焼網後部の凸部を差し込み、手前側の受け部を受け皿の上にのせてください。
- ※ 焼網は前と後がありますので注意してください。



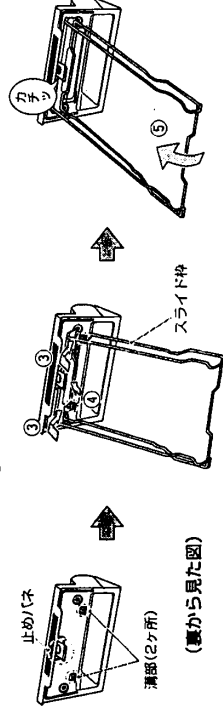
グリルとびらの取りはずしかたと取り付けかた

※ 上下逆さまから見た図で説明しています。

① グリルとびらの取りはずしかた
● スライド枠（緑材）とグリルとびらを固定している止めバネを回す方向(①)に上げ、スライド枠を回転させる(②)と、取りはずせます。



② グリルとびらの取り付けかた
● グリルとびらの溝部(2ヶ所)にスライド枠を差し込み(③)、止めバネにそわせ(④)、スライド枠を回すように回転させる(⑤)と止めバネで「カチッ」と音が鳴り取り付けられます。



点検・お手入れ、他

3 点検・お手入れ

お手入れ (点検・お手入れ後のセット方法)

バーナーキャップ

- 表面はスポンジと洗剤で洗いいし、目づまりしていたらバーナーキャップを取りはずして裏面から歯ブラシを使って洗う。その後、乾いた布で水気をふき取ってください。
- 煮こぼれしたときは、必ずお手入れしてください。



△注意

- バーナーキャップ水洗い後は、よく水気を切る。
- 水分が残ったままセットすると、点火不良や不完全燃焼になります。

お願い

- 強くこすったり、当てたりしないでください。キズ、ゆがみ、変色、はく離の原因となります。

図のようにバーナーキャップの爪部が突起部の真上にくるように合わせ、バーナーキャップをセットしてください。

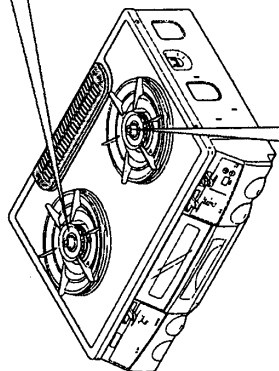
バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしてないかを確認してください。



※高火力バーナーキャップには「H」マークがあります。

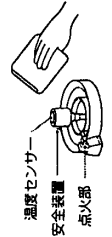
△注意

- バーナーキャップを正しく取り付ける。バーナーキャップを正しくセットしなかった場合、点火しなかったり火が不安定になったり、異常燃焼や部品が焼損、変形するおそれがあります。



温度センサー・点火部・立消え安全装置

- 煮こぼれなどの汚れを布でふき取る。(洗剤などは使用しない。)



お願い

- 汚れをふき取る際、強い力を加えたりして変形させないようにしてください。故障の原因となります。

機器表面・操作部

- 乾いた布でよくふく。

汚れが落ちにくいときは、中性洗剤をきませた布でふき取ってください。

その後、乾いた布で水気をふき取ってください。

※点火/消火ボタン、グリル取っ手などの樹脂部に、特殊塗装を施していますが、万一塗装の塗膜がはがれても使用上問題はありません。

点検・お手入れ、他
















3 故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらなにをやるべきですか。
故障かな?と思ったらよく読んでください。
まず、次のことをお調べください。

こんなとき	原因	参照ページ
点火しない。 点火しにくい。 火が消える。	<ul style="list-style-type: none"> 機器のガス栓が全開になっていませんか? ガス管が折れていませんか? 乾電池が消耗していませんか? バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていませんか? バーナーキャップの炎口がつかまっていませんか? 点火部・立消え安全装置が汚れたり、ぬれていませんか? 点火/消火ボタンを止まるまですばい押ししていませんか? 点火/消火ボタンがロックされていませんか? グリル取っ手や燃焼防止センサーがはたらいていませんか? 燃焼線など温度が高くなっているいませんか? 長時間燃焼を続けたままになっていますか? 	8 7 34 34 34 34 17・25 10 33 32
ガスにおいがする。 いやなにおいがする。	<p>△警告</p> <ul style="list-style-type: none"> 周囲に燃えやすいものやプラスチック製品などがあります。火災の原因となります。 ガスのお臭い、火災のにおい、ひび割れや穴があいていませんか? 火災のにおいがあります。 <ul style="list-style-type: none"> 煮こぼれや風などで火が消えていますか? バーナーキャップに水気がついていませんか? 	3 7・34 29 39
消火しやすい。 使用中火が消える。	<p><コンロバーナー></p> <ul style="list-style-type: none"> バーナーに風が当たっていませんか? 煮こぼれがバーナーにかかっていませんか? 立消え安全装置に煮こぼれや水漬がついていませんか? 鍋が焦げたり、油の温度が高くなっているいませんか? 温度センサーが汚れていませんか? 鍋を正しくのせていませんか? 火をつけてから約2分間(高温で30分)以上たっていますか? 鍋底がひびいていませんか? センサー一切モードに設定してから約1時間(高温で30分)以上たっていますか? <p>(高火力バーナーのみ)</p> <p><グリルバーナー></p> <ul style="list-style-type: none"> グリルタイマーを適正時間セットしていますか? 焼きすぎたりしていませんか? 	29 29 29 31 34 15 30 15 29 27・28 33 34 34
異常で燃える。 炎が安定しない。 異音をたてて燃える。	<ul style="list-style-type: none"> バーナーキャップが傾いたり、浮いたりしていませんか? バーナーキャップの炎口がつかまっていませんか? 	

点検・お手入れ、他 3 故障かな?と思ったら

• 次のような現象は故障ではありません

全 体		1ヶ所の点火操作ですべての装置が「パチパチ」とスパークします。
		加熱や冷却される際に金属が膨張・収縮して起こる音です。
		焼きものの塩分(塩化ナトリウム)や水中に溶解しているカルシウムによるものです。
		火が消えたときの音で異常ではありません。
		バーナー内部に残ったガスが燃焼しているためで異常ではありません。
コンロ部		火力切替の作動音で、異常ではありません。
		火力によってはバーナー内部で音が鳴る場合がありますが異常ではありません。
		バーナー内のガスが一度に出されるためで異常ではありません。
		コンロ部を使用すると、バーナーキャップのホーロー部分やこくとのツメの先端が過熱されホーローが変色したりはかれて、凹凸状になります。
		安全のため、火力を段階的に戻しています。また、火力の復帰中(元に戻しているとき)に鍋なし検知がはたらくと、元の火力に戻らないときがありますので、お好みの火力に調整してください。
グリル部		安全のため、センサーチェックを行っており、使用できなくなります。長時間鍋をおかないか、ときどき鍋をおろしてください。
		安全装置の作動により、火力を調整したり消火したりしますが、異常ではありません。
		鍋などをこくの上に置いて長時間おいて置くと、消火中でも燃焼ランプが点滅する。点滅してもすぐに消火する。
		はじめてグリルを使用するとき、煙やにおいが出る。
		グリル使用中に魚の脂のバチバチはねる音がある。

• 以上のことをお調べになっても、なお異常のあるときやおわかりにならないときには、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガス(別紙「業務所一覽」)に連絡してください。
不完全な設置や異常がある状態で使い続けると事故のもとになります。

お知らせ表示

• 機器の安全機能(29~33ページ)がはたらいたり、使用方法の不具合があった場合、自動的に消火すると同時にブザー音が鳴り、燃焼ランプ点滅・タイマー時間表示部の数字が点滅してお知らせします。

お知らせ表示一覽 (ブザー音「ピー」でお知らせ致します。)

お知らせ表示		部 位	原 因	処置方法
燃焼ランプ	タイマー 時間表示部			
4回点滅	10回点滅	コンロバーナー	消し忘れタイマー作動 タイマー設定時間が終了したとき	【コンロ】 点火/消火ボタンを「止の状態」に戻す。 続けてお使いになるときは、再度点火してください。
3回点滅	10回点滅	グリルバーナー	焦げつきや異常高温になったとき	
1回点滅	10回点滅	コンロバーナー	グリル異常過熱防止センサー作動 (魚など入れずに空焼きした場合や時間を忘れて焼きすぎた場合)	【グリル】 点火/消火ボタンを「止の状態」に戻す。 続けてお使いになるときは、しばらく(約3分程度)待ってから再度点火してください。
2回点滅	10回点滅	グリルバーナー	バーナー不着火 (点火に失敗したとき)	鍋などをのせて再度点火してください。 鍋などを一旦上げてください。 再度鍋をのせて点火してください。 鍋を上げた状態にしても、5秒毎のブザー音「ピー」繰り返しと燃焼ランプの点滅が継続した場合は、点検が必要です。 お買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡してください。
3回点滅	10回点滅	コンロバーナー	バーナー途中消火 (煮こぼれや感などで消火したとき)	
5回点滅	10回点滅	グリルバーナー	鍋なし検知タイマー作動	点火/消火ボタンを「止の状態」に戻す。 電池を交換してください。 (アルカリ乾電池・単1形2個)
電池交換サイン 点滅		全バーナー	フザー音「ピー」5分毎に1回繰り返し 火が消えて、点火/消火ボタンが押状態にあるとき(点火/消火ボタンの戻し忘れ)	

燃焼ランプの点滅は、それぞれの点滅回数を10回繰り返します。

上記以外、[24][31][32][70][71][72][73]の表示が出た場合、

必ず点検が必要です。点火/消火ボタンを「止の状態」に戻し、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガスに連絡してください。

点検・お手入れ、他

3アフターサービス

アフターサービス

サービスのお申し込み

- 40～42ページの「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないでお買い求めの販売店、ガス事業者またはもよりの東京ガス(別紙事業所一覧)に連絡してください。
- なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品名	ガスビルトインコンロ
2. 品名コード	HR-PS028-CDHL 機器コード 11-052-01-001116
	HR-PS028-CDHR 11-052-01-001117
3. 故障または異常の内容	(できるだけ詳しく)
4. お客様名・ご住所・電話番号・通帳	(できるだけ詳しく)

転居される場合

ガスには都市ガス(数種類)およびLPガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い求めの販売店または、転居先のガス事業者にご連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。
- ガスの種類によっては調整・改造できない場合もあります。

保証書

取扱説明書の46ページが保証書になっています。

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの東京ガス(別紙事業所一覧)に相談してください。
- 修理によって性能が維持できる場合は修理(有料)いたします。

補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品(機能を維持するための必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
- ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

点検・お手入れ、他

3仕様

仕様

品名	ガステーブル
商品コード	HR-PS028-CDHL HR-PS028-CDHR
前面パネル仕様	シャパンゴールド
トッププレート仕様	ライトグレー
品名	LW2243TL LW2243TR
点火方式	連続スパーク点火方式
安全装置	(全バーナー) ・立消え安全装置 ・天ぷら油過熱防止機能 ・揚げつき自動消火機能 ・コンロ消し忘れタイマー(約2時間(購入時)・約30分) ・鍋なし検知機能 ・コンロ消し忘れタイマー(約1時間(購入時)・約30分) (高火カバーナーのセンサー切モード時) ・グリルタイマー(最大設定時間15分) ・グリル異常過熱防止センサー ・取扱説明書(保証書付) ●クッキングブック ●事業所一覧 ・アルカリ乾電池(単一形1.5V:2個) 高さ180mm×幅592mm×奥行き490mm 13.5kg
付属品	
外形寸法	
質量	

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当たりのガス消費量kW					ガス接続
	個別ガス消費量			グリル	全点火時 ガス消費量	
	高火カバーナー	標準バーナー				
13A	4.20	2.97		2.03	8.26	φ9.5mm ガス用ゴム管
都市ガス用 12A	3.90	2.79		1.90	7.67	

○本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがありますがご了承ください。

取扱説明書	HR-PS028-CDHL HR-PS028-CDHR	110520100116 110520100117	1324	01
-------	--------------------------------	------------------------------	------	----

保証書

品 名 コー ド HR-PS028-CDHL・HR-PS028-CDHR
型 式 名 LW2243TL・LW2243TR

上記本体をお買い上げいただきましたこととあります。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにて使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

1. 保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、本体を対象にします。なお、下記部品については、別途以下の年数をお約束します。
燃焼室等...3年

2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出下さい。原則として、出張修理いたします。

3. サービス員がお伺いした時に、保証書をご提示下さい。

4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
(1) 住宅用途以外で使用になる場合の不具合。
(2) 取扱説明書等の記載事項によらないでご利用した場合の不具合。(但し、当社都合の場合はのぞきます。)
(3) 機器を改造、改修された場合の不具合。(但し、当社都合の場合はのぞきます。)
(4) お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合。
(5) 燃焼室の形状等燃焼室本体以外に起因する当該機器の不具合、接続の不良等燃焼室またはご使用に伴う腐蝕等により生じる外壁上の腐蝕。
(6) 強い風食等の空気環境に起因する不具合。
(7) 大、湿、ぬすみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合。
(8) 火災や凍結、蒸気、地震、爆発、洪水、津波等の天災地災または戦争、暴動等の破壊行為による不具合。
(9) 指定燃料以外のガスをご利用したことによる不具合。
(10) 本保証書を紛失された場合。

5. 無料修理やアフターサービス等について不明な場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせ下さい。

保証履行者： 東京ガス株式会社
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
保証責任者： 株式会社A-V PRO
〒554-0023 大阪市此花区豊田出南3-2-10

■お買い上げおよび販売店

お 買 い 上 げ 日	平 成	年	月	日
販 売 店				
住 所				
電 話 番 号				
	扱	者	印	

修理記録

この本体の修理記録は、機器の右側面内側の機器分解シート内に記録します。

■お客様へ

1. この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、取扱店が記入してあることを確認して下さい。
2. 本保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管して下さい。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましてはアフターサービスへの頂をご負担下さい。
4. この保証書によって保証書発行している者(保証履行者・保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

使うと
便利

ピップとコンロがキッチンで おいしくなる

ピップとコンロの機能を使って
料理をしましょう。

- お湯を沸かす**
お湯を沸かすのに、
火の調節が簡単です。
お湯を沸かすのに、
火の調節が簡単です。
- 揚げ物をする**
揚げ物をするのに、
火の調節が簡単です。
揚げ物をするのに、
火の調節が簡単です。
- 焼く**
焼くのに、
火の調節が簡単です。
焼くのに、
火の調節が簡単です。
- 煮る**
煮るのに、
火の調節が簡単です。
煮るのに、
火の調節が簡単です。
- 焦らす**
焦らすのに、
火の調節が簡単です。
焦らすのに、
火の調節が簡単です。

TOKYO GAS

061-02

0120-878-565
受付時間 月～金 祝日除く 10時～17時

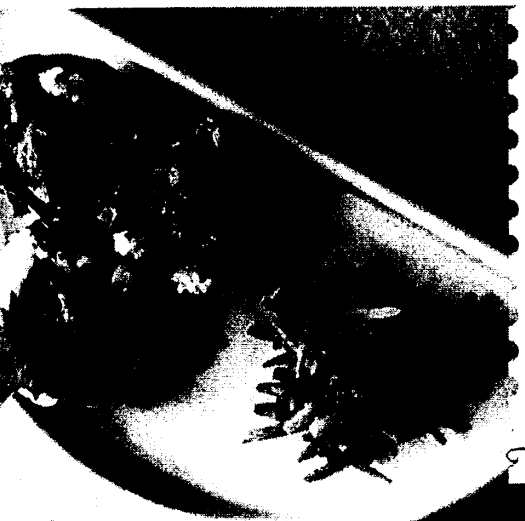
(b)(7)(C), (D)

TEL	()
住所	区 市 町 村
お名前	姓 名
(フリガナ)	姓 名

個人情報保護のため
お手数ですが、ご記入後、
折り線部分を折り返し、
記入面に合わせて貼ってください。

なりし

フライの残りをゲリルで温め直し、
お洒落なわけきり



家族が出掛けていて—
お料理をするのも
でも、昨日の余り物で
冷蔵庫の中も整理で

から揚げおにぎり

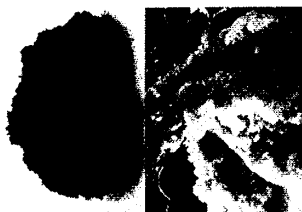
材料(6人分)
から揚げ4個 A(醤油、砂糖、蛋各大さじ) コショウ(せん切り)
50g ニンジン(せん切り)30g サラダ油適量 B(Aの調味
料大さじ1 砂糖、すり塩各小さじ1) 青じそ4枚 ごはん
400g 焼きのり適量

[illegible]

ゲリル調理はヘルシー＆栄養も逃さない。

断然グリルがオススメ。

グリルは揚げ物のあたたため直しが大得意！レンジだと衣がべちゃっ
クに。もちろん中までしっかり温かくなります。



「バーン・サンダー」

04

一人で屋食という場合、面倒になりがち。できる簡単レシピならきて、一石二鳥！

タスチのののの

材料(4人分)
 者のこし(お好みで、シタケ、エリンギ、シメジ、マッシュルームなど) 300g ニンニク(すり) 1粒 ベーコン(7~8mm幅に切る) 100g スイタケ(焼) 300g オリーブ油大さじ3 ワイン(白) 50ml 塩、コショウ(黒)少々 ハーブ類適量

① ②の二個はなるべくすやませに切る。
 ③④⑤の三個は入れてすぐパウチを切る。蓋で上がったらず
 ルに上げる。
 ⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲
 ㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿㏀㏁㏂㏃㏄㏅㏆㏇㏈㏉㏊㏋㏌㏍㏎㏏㏐㏑㏒
 ㏓㏔㏕㏖㏗㏘㏙㏚㏛㏜㏝㏞㏟㏠㏡㏢㏣㏤㏥㏦㏧㏨㏩㏪㏫㏬㏭㏮㏯
 ㏰㏱㏲㏳㏴㏵㏶㏷㏸㏹㏺㏻㏼㏽㏾㏿㐀㐁㐂㐃㐄㐅㐆㐇㐈㐉㐊㐋
 㐌㐍㐎㐏㐐㐑㐒㐓㐔㐕㐖㐗㐘㐙㐚㐛㐜㐝㐞㐟㐠㐡㐢㐣㐤㐥㐦
 㐧㐨㐩㐪㐫㐬㐭㐮㐯㐰㐱㐲㐳㐴㐵㐶㐷㐸㐹㐺㐻㐼㐽㐾㐿㑀㑁
 㑂㑃㑄㑅㑆㑇㑈㑉㑊㑋㑌㑍㑎㑏㑐㑑㑒㑓㑔㑕㑖㑗㑘㑙㑚㑛
 㑜㑝㑞㑟㑠㑡㑢㑣㑤㑥㑦㑧㑨㑩㑪㑫㑬㑭㑮㑯㑰㑱㑲㑳
 㑴㑵㑶㑷㑸㑹㑺㑻㑼㑽㑾㑿㒀㒁㒂㒃㒄㒅㒆㒇㒈㒉㒊㒋㒌
 㒍㒎㒏㒐㒑㒒㒓㒔㒕㒖㒗㒘㒙㒚㒛㒜㒝㒞㒟㒠㒡㒢㒣㒤㒥
 㒦㒧㒨㒩㒪㒫㒬㒭㒮㒯㒰㒱㒲㒳㒴㒵㒶㒷㒸㒹㒺㒻㒼㒽㒾
 㒿㓀㓁㓂㓃㓄㓅㓆㓇㓈㓉㓊㓋㓌㓍㓎㓏㓐㓑㓒㓓㓔㓕㓖
 㓗㓘㓙㓚㓛㓜㓝㓞㓟㓠㓡㓢㓣㓤㓥㓦㓧㓨㓩㓪㓫㓬㓭㓮
 㓯㓰㓱㓲㓳㓴㓵㓶㓷㓸㓹㓺㓻㓼㓽㓾㓿㔀㔁㔂㔃㔄㔅
 㔆㔇㔈㔉㔊㔋㔌㔍㔎㔏㔐㔑㔒㔓㔔㔕㔖㔗㔘㔙㔚㔛㔜㔝
 㔞㔟㔠㔡㔢㔣㔤㔥㔦㔧㔨㔩㔪㔫㔬㔭㔮㔯㔰㔱㔲㔳㔴
 㔵㔶㔷㔸㔹㔺㔻㔼㔽㔾㔿㕀㕁㕂㕃㕄㕅㕆㕇㕈㕉㕊㕋㕌
 㕍㕎㕏㕐㕑㕒㕓㕔㕕㕖㕗㕘㕙㕚㕛㕜㕝㕞㕟㕠㕡㕢㕣
 㕤㕥㕦㕧㕨㕩㕪㕫㕬㕭㕮㕯㕰㕱㕲㕳㕴㕵㕶㕷㕸㕹㕺
 㕻㕼㕽㕾㕿㖀㖁㖂㖃㖄㖅㖆㖇㖈㖉㖊㖋㖌㖍㖎㖏㖐㖑
 㖒㖓㖔㖕㖖㖗㖘㖙㖚㖛㖜㖝㖞㖟㖠㖡㖢㖣㖤㖥㖦㖧
 㖨㖩㖪㖫㖬㖭㖮㖯㖰㖱㖲㖳㖴㖵㖶㖷㖸㖹㖺㖻㖼㖽
 㖾㖿㗀㗁㗂㗃㗄㗅㗆㗇㗈㗉㗊㗋㗌㗍㗎㗏㗐㗑㗒㗓㗔
 㗕㗖㗗㗘㗙㗚㗛㗜㗝㗞㗟㗠㗡㗢㗣㗤㗥㗦㗧㗨㗩㗪
 㗫㗬㗭㗮㗯㗰㗱㗲㗳㗴㗵㗶㗷㗸㗹㗺㗻㗼㗽㗾㗿㘀
 㘁㘂㘃㘄㘅㘆㘇㘈㘉㘊㘋㘌㘍㘎㘏㘐㘑㘒㘓㘔㘕㘖
 㘗㘘㘙㘚㘛㘜㘝㘞㘟㘠㘡㘢㘣㘤㘥㘦㘧㘨㘩㘪㘫
 㘬㘭㘮㘯㘰㘱㘲㘳㘴㘵㘶㘷㘸㘹㘺㘻㘼㘽㘾㘿㙀
 㙁㙂㙃㙄㙅㙆㙇㙈㙉㙊㙋㙌㙍㙎㙏㙐㙑㙒㙓㙔㙕㙖
 㙗㙘㙙㙚㙛㙜㙝㙞㙟㙠㙡㙢㙣㙤㙥㙦㙧㙨㙩㙪㙫
 㙬㙭㙮㙯㙰㙱㙲㙳㙴㙵㙶㙷㙸㙹㙺㙻㙼㙽㙾㙿㚀
 㚁㚂㚃㚄㚅㚆㚇㚈㚉㚊㚋㚌㚍㚎㚏㚐㚑㚒㚓㚔㚕㚖
 㚗㚘㚙㚚㚛㚜㚝㚞㚟㚠㚡㚢㚣㚤㚥㚦㚧㚨㚩㚪㚫
 㚬㚭㚮㚯㚰㚱㚲㚳㚴㚵㚶㚷㚸㚹㚺㚻㚼㚽㚾㚿㛀
 㛁㛂㛃㛄㛅㛆㛇㛈㛉㛊㛋㛌㛍㛎㛏㛐㛑㛒㛓㛔㛕㛖
 㛗㛘㛙㛚㛛㛜㛝㛞㛟㛠㛡㛢㛣㛤㛥㛦㛧㛨㛩㛪㛫
 㛬㛭㛮㛯㛰㛱㛲㛳㛴㛵㛶㛷㛸㛹㛺㛻㛼㛽㛾㛿㜀
 㜁㜂㜃㜄㜅㜆㜇㜈㜉㜊㜋㜌㜍㜎㜏㜐㜑㜒㜓㜔㜕㜖
 㜗㜘㜙㜚㜛㜜㜝㜞㜟㜠㜡㜢㜣㜤㜥㜦㜧㜨㜩㜪㜫
 㜬㜭㜮㜯㜰㜱㜲㜳㜴㜵㜶㜷㜸㜹㜺㜻㜼㜽㜾㜿㝀
 㝁㝂㝃㝄㝅㝆㝇㝈㝉㝊㝋㝌㝍㝎㝏㝐㝑㝒㝓㝔㝕㝖
 㝗㝘㝙㝚㝛㝜㝝㝞㝟㝠㝡㝢㝣㝤㝥㝦㝧㝨㝩㝪
 㝫㝬㝭㝮㝯㝰㝱㝲㝳㝴㝵㝶㝷㝸㝹㝺㝻㝼㝽㝾㝿
 㞀㞁㞂㞃㞄㞅㞆㞇㞈㞉㞊㞋㞌㞍㞎㞏㞐㞑㞒㞓㞔
 㞕㞖㞗㞘㞙㞚㞛㞜㞝㞞㞟㞠㞡㞢㞣㞤㞥㞦
 㞧㞨㞩㞪㞫㞬㞭㞮㞯㞰㞱㞲㞳㞴㞵㞶㞷
 㞸㞹㞺㞻㞼㞽㞾㞿㟀㟁㟂㟃㟄㟅㟆㟇
 㟈㟉㟊㟋㟌㟍㟎㟏㟐㟑㟒㟓㟔㟕㟖
 㟗㟘㟙㟚㟛㟜㟝㟞㟟㟠㟡㟢㟣㟤
 㟥㟦㟧㟨㟩㟪㟫㟬㟭㟮㟯㟰
 㟱㟲㟳㟴㟵㟶㟷㟸㟹㟺㟻
 㟼㟽㟾㟿㠀㠁㠂㠃㠄㠅㠆
 㠇㠈㠉㠊㠋㠌㠍㠎㠏㠐
 㠑㠒㠓㠔㠕㠖㠗㠘㠙
 㠚㠛㠜㠝㠞㠟㠠㠡
 㠢㠣㠤㠥㠦㠧㠨
 㠩㠪㠫㠬㠭㠮
 㠯㠰㠱㠲㠳
 㠴㠵㠶㠷
 㠸㠹
 㡀㡁㡂㡃
 㡄㡅㡆
 㡇㡈
 㡉㡊
 㡋㡌
 㡍㡎
 㡏㡐
 㡑㡒
 㡓㡔
 㡕㡖
 㡗㡘
 㡙㡚
 㡛㡜
 㡝㡞
 㡟㡠

早く、美味しく料理するハイカロリーバーナー

高出力のパワフル火力で、焼き物や炒め物を手早く美味しく作る事ができるハイカロリバーナー。従来のバーナーより熱効率を大幅アップした省エネ設計でガス代も節約！



オーストラリアの温度	温度
だし 巻き餅	150
① ギョウ ザンチー	200
① スターキ ー	190
① ハン バーグ	170
① ナギ タリ	180
① 餃子	200

130 140 150 160 170 180 190 200 210 220 230 240
 250 260 270 280 290 300

コートヒール派に
トータル

お友達をよんでおい
手作りお菓子
ピピッとコンロがあれば
お子様にも大喜びす





ベリタッブル・ツクランブル

クラウンブル(無塩バター)25g 砂糖20g 薄力粉40g ブルーベリー(冷凍)100g イチゴ(生)140g レモン汁少々 砂糖10g アイスクリーム適宜 ミント適宜

【材料】
 バター 一砂糖 厚力粉を入れて、滑らかにバターを練り
 合わせるように混ぜ、溶け口のそばに捨てる。
 【作り方】
 マーガロはサッと洗って小さく切り、ブルーベリーと合わせて
 (四角)と砂糖を入れる。
 【調理時間】
 ①を入れる。クランブルをかけてグリルで焼く。(四角)
 砂糖はグラル (糖分)
 ①を人々が焼くようになったら、薪に盛り付け、お好みでアイスク
 リームを添え、ミントを飾る。

火力自慢のゲリルは、
オーブン料理もお手のもの

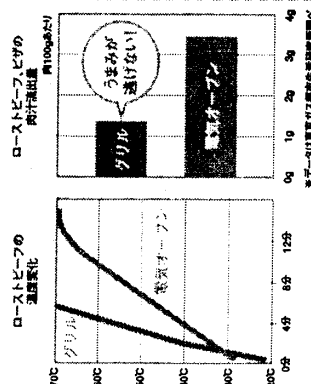
強い火力を必要とするオーブン料理もグリルがあれば大丈夫。たとえはローストビーフも簡単に調理でき、グリルなら高温短時間で調理できるので肉汁の溢れる量も少なく、ジュースに仕上がりやすい。また、ピザやアップルパイも手もの。まさに小上がりオーブンです。

<p>ローズ ビーフ</p> 	<p>子鹿分 熟成(上下) 約4分 解凍 約10分 冷凍庫 10分 調理時間 (冷凍庫含む)</p>	<p>牛もも(お刺身用) お肉を付けてお肉に(お肉の) 切り口をアルミで覆く お肉をアルミで覆く お肉をアルミで覆く お肉をアルミで覆く</p>
<p>ピザ</p> 	<p>熟成 約4分</p>	<p>全パティ食 お肉を付けてお肉に(お肉の) 切り口をアルミで覆く お肉をアルミで覆く お肉をアルミで覆く お肉をアルミで覆く</p>
<p>グラタン</p> 	<p>熟成 約4分</p>	<p>冷凍(下) 約4分 解凍 1分</p>
<p>冷凍 ピザ</p> 	<p>冷凍(下) 約4分 解凍 1分</p>	<p>冷凍(下) 約4分 解凍 1分</p>

※費用によっては時間など異なる場合があります。

ゲリルの庫内温度は
で家庭の調理機器の中でNO.1

強力なガスの火力が小さな庫内を一気に加熱。両面焼き水なしグリルの場合、庫内温度は約350度と調理機器の中ではNO.1!だから、食材の旨味を逃がさないのです。



データは東京ガス都市生活研究所調べ

レビ・写真提供: 東京ガス「食」情報センター

組茶派には、
温調機能でアツプルパイ

やべりを楽しむ時は、
でおもてなし。
ば手間なくできます。
ること間違いないし。

イバムルツノ

材料(8人分)
リンゴ1コ レーズン30g ジャム50g 梅干しの皮(小)8枚
小麦粉のり適量 シナモンシュガー(グラニュー)20g シナモン小さい1/4)

作り方










レーズンは9等分にちぎって芯を取ります。そのうちの半分は皮をむきます。レーズンに湯を流して水気を取ります。

炒め煮の皮を広げ、ジャムをぬる。リンゴ、レーズンをのせて焼く。砂糖の量で調整し、小麦粉のリーフで止め、揚げます。(揚げ毎分—180℃)

⑤仕上げにお好みでバナモンシユガをふります。

出来上がったのは、お好みに合わせて口に入れてください。

つねに設定温度がキープできる油温度調節機能

 とりの から揚げ	 フライ
 フリッター	 とんかつ
 ドーナッツ	 クルトン
 天から	 かきもち 揚げ
 コロッケ	

※「コンセプトシリーズ」「スタンダードシリーズ」には振替物理通定額振替は付いていません。

お肉大好き派には、
弱火でコトコトスーッ

家族みんなが楽しみ
美味しいものを
作ってあげたい。

豆と豚肉のスープ

[illegible]

鮭とシイタケの重ね焼き

びん(4人分): 生シイタケ大8枚 柚子1コ なた(唐
 油)大さじ3 料理・還元大さじ1 砂糖大さじ1/2
 作り方
 ① 柚子の材料をバットに合わせておき、斜めに切った生薑を添
 えておく。生シイタケも石づきを取り、汚れを拭き落して半分に
 ちぎり切し、たれに漬ける。柚子も半分ちぎってたれに漬ける。
 ※アルミホイルに包んで冷蔵庫で冷やす(約4分)

グリルをつかった魚焼きのポイント!

魚の焼き時間目安早見表		
魚の厚さ	分量 (重さ約100g)	目安時間
あじの塩焼き	4重の塩(約150g)	約13分(約10分)
さんまの塩焼き	4重の塩(約150g)	約15分(約10分)
さんまの塩焼き	6重の塩焼き	約15分(約10分)
鯛の切り身	6重の塩(約200g)	約17分(約15分)
あじのひらき	4重の塩(約70g)	約15分(約10分)
さんまのひらき	2重1/2枚(約100g)	約15分(約10分)
干しやうも	2重1/2枚(約120g)	約15分(約10分)
おでし(しゃもど)	約10重(約180g)	2～5分
ふりの鹽焼き	6重の塩(約200g)	約15分(約10分)
みそ煮ひの魚	6重の塩(約200g)	約15分(約10分)
焼きまぐり	8重(約240g)	約15分
みりん干し	8重(約250g)	2～6分

※塩焼き(15分)は3重の塩で塩焼きの場合です。
お刺身(約10分)は15分は必要と見ておいてください。
おでし(しゃもど)は15分は必要と見ておいてください。
焼きまぐりは15分は必要と見ておいてください。
みりん干しは15分は必要と見ておいてください。

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火

15分 塩 火</

！注意

※予備校2分（大力）正午(男女)実習後の退寮時間です。
※外宿者が出した片立たいまの急をすべて承くと、緊急上りが良くない場合がありますので、しばらくおいてから着てください。

※おうち帰るという場合は直火して寝ずおきに洗濯しながら退寮し下されい。

とろ火&タイマー機能で、煮物料理も失敗なし。

お料理はタイマーを使って効率的に
調理に合わせて調理時間を設定して
おけばOK。時間が来たら自動消火す
るので安心。その間に別の料理を作る
ことができます。とても効率的です。

ビビッとコンロの機能をフルに生かして、ガスコンロならではの4品同時調理に挑戦！

どピツとコンロなら超トロ火も簡単

調節が難しい超トロ火も、ど
んどどッとコンロなら簡単に調
節できます。しかも、万一、風
などで火が消えてしまっても
立ち消え安全装置がガス
を自動的にストップするので
安心です。



毎日気持ちよく使うためのお手入れ情報

日常のお手入れ情報



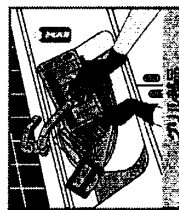
中性洗剤を混ぜた布やスポンジで軽くこすり、汚れを試み取ります。カローラクリーンナーをつけたら、汚れが落ちやすくなります。



スポンジや布で壁面にクリームクリーンナーを塗布し、中性洗剤を含ませ、軽くこすりながら汚れを落とします。水分が乾いてから、壁面に乾かしてください。



目詰まりの汚れは不具合の原因になりますので、金ブラシなどでこすり、こまめにお手入れしてください。



お使いのたびに中性洗剤で水洗いし、水気をよく拭き取ってください。

グリル部品やゴッドは高圧洗浄機でも洗浄できます。

ひこく！！ 壁紙・フローリング・床

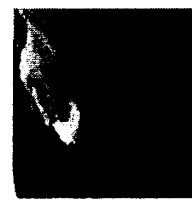
「ワッパ」を使うと

頑固な汚れがみるみる落ちます。天板の汚れがひどく、スポンジや布で落とす場合は、くしゃくしゃにしたワッパにクリームクリーンナーを塗り、汚れの面をこすります。最後に濡らした柔らかい布で拭き上げるとキレイになります。

天板のこびりつきは

「砂消し」でキレイ。

煮こぼれ等の汚れが付着した部分には、天板が乾いている状態で砂消しゴムでこすると汚れが落ちます。また、頑固なこびりつき汚れにはスクレーパーも効果的です。スクレーパーはスチール製で、使用後は必ず濡らした柔らかい布で拭き取ってください。



ひこく！！ 壁紙・フローリング・床

バーナーまわりは

「菌ブアシ」で磨きます。

バーナーまわりの汚れは、クリームクリーンナーを塗った布でこするとよく落ちます。(多少の汚れが落ちるうちに、中性洗剤を含ませたキッチンペーパーで拭き取るようにしてください。さらに乾かしてください。)

「重曹」でつけ置き1時間。

ゴック、汁受け皿、

焼き網がピカピカに。

重曹大さじ1杯を約40度のお湯1リットルに溶かし、その中にゴック、汁受け皿、焼き網等を約1時間つけ置きします。汚れがひどい場合は30分程度置き、さらに汚れが落ちやすくなります。汚れが強い場合は、アクリルクロスなどで汚れを落とします。



重曹ペーストをバーナーまわりや食品に加わってあり、お皿に付着した汚れにも使えます。お皿に付着した汚れにも使えます。

ビビッとコンロに関する

お客様の声を募集しています！

Q1. 本製品をどちらでご購入されましたか？

会社名	店名
支店名	

Q2. ビビッとコンロを使ったお客様の声をお聞かせください。(詳しくは別紙の方法で、お名前を明記の上、お送りください。)

Q3. その他、この冊子についてのご感想などをご記入ください。

ありがとうございます。

TOKYO GAS